

大学番号 221

注3

設置年度 平成 30年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

大阪成蹊大学 経営学部 国際観光ビジネス学科
(旧名称：マネジメント学部（令和2年度より学部名称変更）)

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人大阪成蹊学園
令和3年5月1日現在

作成担当者

経営企画本部

ケイエイクキカクホンブチョウ
経営企画本部長

ミヤチ シゲキ
宮地 茂樹

電話番号

06-6829-2620

(夜間)

06-6829-2620

e-mail

ksh@osaka-seikei.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

経営学部（旧名称：マネジメント学部）

＜国際観光ビジネス学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	23
4. 既設大学等の状況	24
5. 教員組織の状況	25
6. 附帯事項等に対する履行状況等	43
7. その他全般的事項	44

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人大阪成蹊学園

(2) 大学名

大阪成蹊大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒533-0007

大阪府大阪市東淀川区相川3丁目10番62号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(イイシゲル) 石井 茂 (平成22年4月)		
学長	(ムサシノ マコト) 武蔵野 實 (平成25年4月)		
学部長	(ミズノ トシキ) 水野 利昭 (平成30年4月)	(クニカタ タカシ) 國方 太司 (令和2年4月)	令和2年4月1日 前任者が学部長辞任のため(2)
副学部長		(オカダ イサオ) 岡田 功 (令和2年4月)	令和2年4月1日 学部長補佐体制強化のため(2)
学科長等	(クニエダ ヨシミ) 国枝 よしみ (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
 (例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
 令和3年度に報告する内容 → (3)
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
経営学部 国際観光ビジネス学科 学士(経営学)	経済学関係	年 4	人 80	年次 人 3年次 2	人 324	新規入学者を募集停止予定	令和2年4月より入学定員を60人から80人に変更(2)令和4年度から学生募集停止(予定)、3年次編入は令和6年度から募集停止(予定)

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 60 (-) [3]	人 -	人 60 (-) [3]	人 -	人 80 (2) [3]	人 -	人 80 (2) [3]	人 -	人 -	人 -	0.97倍	-	
志願者数	191 (-) [3]	- (-) [-]	287 (-) [5]	- (-) [-]	413 (2) [-]	- (-) [-]	275 (3) [1]	- (-) [-]	人 -	人 -			
受験者数	187 (-) [3]	- (-) [-]	276 (-) [4]	- (-) [-]	398 (2) [-]	- (-) [-]	252 (3) [1]	- (-) [-]	人 -	人 -			
合格者数	116 (-) [2]	- (-) [-]	132 (-) [2]	- (-) [-]	177 (2) [-]	- (-) [-]	160 (2) [1]	- (-) [-]	人 -	人 -			
B 入学者数	61 (-) [1]	- (-) [-]	62 (-) [2]	- (-) [-]	76 (2) [-]	- (-) [-]	74 (2) [1]	- (-) [-]	人 -	人 -			
入学定員超過率 B/A	1.01		1.03		0.95		0.92						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、() 書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	61 [1] (-)	- [-] (-)	61 [2] (-)	- [-] (-)	76 [-] (-)	- [-] (-)	74 [1] (-)	- [-] (-)	編入学生の内訳： 令和2年度 3年次2名(うち、 留学生1名) 令和3年度 3年次2名(うち、 留学生1名)			
2年次	/		60 [1] (-)	- [-] (-)	61 [2] (-)	- [-] (-)	76 [-] (-)	- [-] (-)				
3年次			/		/		62 [2] (-)	- [-] (-)			63 [3] (-)	- [-] (-)
4年次							/				/	
計			61 [1] (-)	121 [3] (-)	199 [4] (-)	275 [6] (-)						

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	61人	1人	平成30年度	1人	0人	他の教育機関への入学・転学(1人)
令和元年度	122人	0人	平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
令和2年度	199人	0人	平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
			令和2年度	0人	0人	
令和3年度	275人	0人	平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
			令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
合計		1人		1人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{61} = \boxed{1.63} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{122} = \boxed{0} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{199} = \boxed{0} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{275} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<経営学部 国際観光ビジネス学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
大学共通科目	基大 大学講義入門 大学での学びとキャリアを考える	1前	2				2					5		
	日本語表現 日本語コミュニケーション1	1前	2									1		
	日本語表現 日本語コミュニケーション2	1後	2									1		
	情報処理 情報リテラシー1	1前	2									1		
	情報処理 情報リテラシー2	1後	2									1		
	共通基礎科目	英語基礎 I	1・2前	1									1	
		英語基礎 II	1・2後	1									1	
		英語演習 I	1・2前後	1									1	
		英語演習 II	1・2前後	1									1	
		英語演習 III	2・3前	1									1	
		英語演習 IV	2・3後	1									1	
		英語表現 I	1・2・3前後	1									1	
		英語表現 II	1・2・3後	1									1	
		英語表現 III	2・3前	1									1	
		総合英語 A	3・4前	1									1	
		総合英語 B	3・4後	1									1	
		総合英語 C	3・4後	1									1	
		外国語	中国語入門 I	1・2・3前後	1									1
			中国語入門 II	1・2・3後	1									1
	フランス語入門 I		1・2・3前後	1									1	
	フランス語入門 II		1・2・3後	1									1	
	韓国語入門 I		1・2・3前	1									1	
	韓国語入門 II		1・2・3後	1									1	
	海外短期語学研修		1・2・3後	2									1	
	General English 1		1前	2			1	1					2	
	General English 2		1後	2			1	1					2	
General English 3	2前		2			1	1					2		
留學生科目	General English 4	2後	2			1	1					2		
	English Communication 1	1前	2				1					3		
	English Communication 2	1後	2				1					3		
	English Communication 3	2前	2				1					3		
	English Communication 4	2後	2				1					3		
	日本語演習 1	1前	1									1		
	日本語演習 2	1後	1									1		
	日本語演習 3	2前	1									1		
	日本語演習 4	2後	1									1		
	総合日本語	3・4前	1									1		
人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部	総合講座「日本人論」	1・2・3・4後	2									1		
	日本の文学	1・2・3・4前	2									1		
	人間と宗教	1・2・3・4後	2									1		
	比較宗教思想史	1・2・3・4前	2									1		
	哲学	1・2・3・4前	2									1		
	心理学	1・2・3・4前後	2									1		
	民族学	1・2・3・4前	2									1		
	比較文化論	1・2・3・4後	2									1		
	考古学	1・2・3・4前	2									1		
	身体論	1・2・3・4前(集)	2									1		
	20世紀の芸術	1・2・3・4後	2									1		
	日本国憲法	1・2・3・4後	2									1		
	国際協力と日本	1・2・3・4前	2									1		
	国際理解教育	1・2・3・4後	2									1		
人権と社会	1・2・3・4後	2									1			
現代倫理	1・2・3・4前	2									1			

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
大学共通科目	基大 大学講義入門 大学での学びとキャリアを考える	1前	2				1	1	1					
	日本語表現 日本語コミュニケーション1	1前	2				1	1				2		
	日本語表現 日本語コミュニケーション2	1後	2				1	1				2		
	情報処理 情報リテラシー1	1前	2									1		
	情報処理 情報リテラシー2	1後	2									2		
	共通基礎科目	英語基礎 I	1・2前	1									1	
		英語基礎 II	1・2後	1									1	
		英語演習 I	1・2前	1									1	
		英語演習 II	1・2後	1									1	
		英語演習 III	2・3前	1									1	
		英語演習 IV	2・3後	1									1	
		英語表現 I	1・2・3前	1									1	
		英語表現 II	1・2・3後	1									1	
		英語表現 III	2・3前	1									1	
		総合英語 A	3・4前	1									1	
		総合英語 B	3・4後	1									1	
		総合英語 C	3・4後	1									1	
		外国語	中国語入門 I	1・2・3前後	1									2
			中国語入門 II	1・2・3前	1									1
	フランス語入門 I		1・2・3前後	1				1					2	
	フランス語入門 II		1・2・3前	1				1					1	
	韓国語入門 I		1・2・3前後	1					1				1	
	韓国語入門 II		1・2・3前	1									1	
	海外短期語学研修		1・2・3後	2									1	
	General English 1		1前	2					1	1	1			
	General English 2		1後	2					1	1	1			
General English 3	2前		2						1	1		1		
留學生科目	General English 4	2後	2						1	1		1		
	English Communication 1	1前	2							2				
	English Communication 2	1後	2							2				
	English Communication 3	2前	2							2				
	English Communication 4	2後	2							2				
	日本語演習 1	1前	1									1		
	日本語演習 2	1後	1									1		
	日本語演習 3	2前	1									1		
	日本語演習 4	2後	1									1		
	総合日本語	3・4前	1									1		
人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部 人文学部	総合講座「日本人論」	1・2・3・4後	2									1		
	日本の文学	1・2・3・4前後	2									1		
	人間と宗教	1・2・3・4前後	2									1		
	比較宗教思想史	1・2・3・4前	2									1		
	哲学	1・2・3・4後	2									2		
	心理学	1・2・3・4前後	2									3		
	民族学	1・2・3・4後	2									1		
	比較文化論	1前・2・3・4後	2									1		
	考古学	1・2・3・4前後	2									1		
	身体論	1・2・3・4後	2									1		
	20世紀の芸術	1・2・3・4後	2									1		
	日本国憲法	1・2・3・4前後	2									2		
	国際協力と日本	1・2・3・4後	2									1		
	国際理解教育	1・2・3・4後	2									1		
人権と社会	1・2・3・4前後	2									1			
現代倫理	1・2・3・4前後	2									1			

【認可時又は届出時】

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					科目コード	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学共通科目	現代社会と国際理解	社会学概論	1・2・3・4前	2							1	
		多文化共生社会	1・2・3・4後	2							1	
		日本の社会福祉	1・2・3・4後	2							1	
		女性学・男性学	1・2・3・4前	2							1	
		経済入門	1・2・3・4前	2							1	
		メディア・リテラシー	1・2・3・4後	2							1	
		日本史概説	1・2・3・4前	2							1	
		外国史概説	1・2・3・4後	2							1	
		情報と職業	1・2・3・4後	2							1	
		科学技術と環境の理解	生命と科学	1・2・3・4後	2							1
	環境と科学		1・2・3・4後	2							1	
	暮らしの科学		1・2・3・4前	2							1	
	物質と科学		1・2・3・4前	2							1	
	現代科学論		1・2・3・4前	2							3	
	地域文化の理解	大阪の風土と文化	1・2・3・4後	2							1	
		京都の文化と芸術	1・2・3・4前	2							1	
		地域理解	1・2・3・4前	2			1					
	子どもと社会	子どもと文化	1・2・3・4後	2							1	
		子どもの成長とコミュニティ	1・2・3・4後	2							1	
	スポーツ	スポーツ演習Ⅰ	1・2・3・4前後	1							1	
		スポーツ演習Ⅱ	1・2・3・4前後	1							1	
		スポーツ演習Ⅲ	1・2・3・4前後	1							2	
		健康科学	1・2・3・4後	2							1	
	キャリア支援科目	キャリアデザイン1	1後	2			1				3	
		キャリアデザイン2	2前	2			1				3	
		キャリアデザイン3	2後	2			1				3	
		キャリアデザイン4	3前	2			1				2	
キャリアデザイン5		3後	2			1				2		
インターンシップ1		2前	2							3		
インターンシップ2		3前	2							3		
キャリア演習1		2前後	2							2		
キャリア演習2		2後・3前	2							2		
キャリア演習3		2・3後	2							2		
小計(86科目)	-		10	136	0	1	5	0	0	0	58	
学部共通科目	学部共通演習	基礎演習1	1前	2			2	1				
		基礎演習2	1後	2			2	1				
	学部基礎科目	マネジメント入門	1前	2							1	
		マネジメントインフォメーション	1後	2							1	
		ビジネス会計Ⅰ	1・2前	2							1	
		ビジネス会計Ⅱ	1・2後	2							1	
		ICT基礎Ⅰ	1前	2							1	
	ICT基礎Ⅱ	1後	2							1		
	学部基礎科目	ビジネスマネジメント	2・3前	2							1	
		経営戦略論	2・3後	2							1	
		マーケティング論	2・3前	2			1					
		組織とコミュニケーション	2・3前	2							1	
		サービスマネジメント	2・3後	2			1					
	リスクマネジメント	2・3後	2							1		
	専門共通科目	学部共通演習	ビジネス会計応用Ⅰ	1前	2						1	
			ビジネス会計応用Ⅱ	1後	2						1	
		専門共通科目	流通論	2・3前	2							1
			人事管理	2・3後	2							1
			インターネットビジネス	2・3後	2			1				1
			ビジネスデータ分析	2・3後	2			1				2
情報倫理			2・3前	2							1	
情報社会論			2・3後	2							1	
データベース活用			2・3前	2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					科目コード	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学共通科目	現代社会と国際理解	社会学概論	1・2・3・4前後	2							2	
		多文化共生社会	1・2・3・4前後	2							1	
		日本の社会福祉	1・2・3・4前後	2							2	
		女性学・男性学	1・2・3・4前後	2							1	
		経済入門	1・2・3・4前後	2					1		1	
		メディア・リテラシー(未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		日本史概説	1・2・3・4後	2							1	
		外国史概説	1・2・3・4前後	2					1		1	
		情報と職業(未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		科学技術と環境の理解	生命と科学	1・2・3・4前後	2							1
	環境と科学		1・2・3・4前後	2							1	
	暮らしの科学		1・2・3・4前後	2							1	
	物質と科学(未開講)		1・2・3・4前	2							1	
	現代科学論		1・2・3・4後	2							1	
	地域文化の理解	大阪の風土と文化	1・2・3・4前後	2							1	
		京都の文化と芸術	1・2・3・4後	2							1	
		地域理解(未開講)	1・2・3・4前	2					1			
	子どもと社会	子どもと文化(未開講)	1・2・3・4前	2							1	
		子どもの成長とコミュニティ(未開講)	1・2・3・4後	2							1	
	スポーツ	スポーツ演習Ⅰ	1・2・3・4前	1							3	
		スポーツ演習Ⅱ	1・2・3・4後	1							3	
		スポーツ演習Ⅲ(未開講)	1・2・3・4前後	1							1	
		健康科学	1・2・3・4前後	2							3	
	キャリア支援科目	キャリアデザイン1(未開講)	1後	2					1			
		キャリアデザイン2	2前	2					1		8	
		キャリアデザイン3	2後	2							5	
		キャリアデザイン4	3前	2							6	
キャリアデザイン5		3後	2					1	1	4		
インターンシップ1		2前	2					1	1	2		
インターンシップ2		3前	2					1	1	2		
キャリア演習1		2前後	2					1	1	2		
キャリア演習2(未開講)		2後・3前	2					1				
キャリア演習3(未開講)		2・3後	2					1				
小計(86科目)	-		10	136	0	2	4	2	4	0	73	
学部共通科目	学部共通演習	基礎演習1	1前	2							1	
		基礎演習2	1後	2							1	
	学部基礎科目	マネジメント入門	1前	2						1	3	
		マネジメントインフォメーション	1後	2					1		1	
		ビジネス会計Ⅰ	1・2前	2							2	
		ビジネス会計Ⅱ	1・2後	2							1	
		ICT基礎Ⅰ	1前	2							1	
	ICT基礎Ⅱ(未開講)	1後	2							1		
	学部基礎科目	ビジネスマネジメント	2・3前	2					1	1	1	
		経営戦略論	2・3後	2					1	1	1	
		マーケティング論	2・3後	2							1	
		組織とコミュニケーション	2・3後	2							1	
		サービスマネジメント	2・3前	2							1	
	リスクマネジメント	2・3後	2							1		
	専門共通科目	学部共通演習	ビジネス会計応用Ⅰ	1前	2						1	
			ビジネス会計応用Ⅱ	1後	2						1	
		専門共通科目	流通論	2・3前	2							1
			人事管理	2・3前	2							1
			インターネットビジネス	2・3後	2							1
			ビジネスデータ分析	2・3前後	2							2
情報倫理			2・3前	2							1	
情報社会論			2・3前	2							1	
データベース活用			2・3前	2							1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					責任・講師
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部共通 専門科目	情報ネットワーク	2・3後	2								1
	マルチメディア	2・3前	2								1
	生産管理	3・4前	2		1						1
	社会貢献ビジネス	3・4後	2								1
	経営モデル分析	3・4前	2		1						1
	国際経営論	3・4前	2								1
	企業ネットワーク論	3・4前	2								1
	G I S基礎	3・4前	2								1
	G I S応用	3・4後	2								1
	プロジェクトマネジメント	3・4前	2								1
	情報セキュリティ	3・4前	2								1
	企業コンサルティング入門	3・4後	2								1
	スポーツマンシップ論	1前	2								1
	スポーツ栄養	3・4前	2								1
	Intercultural Studies 1	1前	1								1
	Intercultural Studies 2	1後	1								1
	Study Abroad English 1	2前	1								1
Study Abroad English 2	2後	1								1	
科目専門 目視門	国際経営総論	1前	2			1					
	観光ビジネス概論	1後	2			1					
	短期海外研修	1前	2			1	2				
専門基礎 科目	国際経営戦略論	2・3前	2		1						1
	民法 I	2・3前	2								1
	民法 II	2・3後	2								1
	経営統計入門	2・3後	2		1						2
	消費者行動論	2・3後	2		1						1
	ホテルマネジメント論	2・3前	2			1					1
	ブライダル事業論	2・3後	2			1					1
	旅行業事業論	2・3前	2		1						1
	観光マーケティング	2・3後	2			1					1
	Research & Presentation 1	3前	2			1					1
Research & Presentation 2	3後	2			1					1	
Thesis Writing 1	4前	2			1					1	
Thesis Writing 2	4後	2			1					1	
学科別 専門科目	アジア市場と日本	3・4前	2		1						1
	企業財務論	3・4後	2								1
	Global Marketing	3・4前	2		1						1
	多国籍企業論	3・4後	2		1						1
	Airline Business Strategy	3・4後	2			1					1
	マーケティング・リサーチ	3・4前	2		1						1
	ブランド・マネジメント	3・4前	2			1					1
	広告とメディア	3・4後	2		1						1
	テーマパーク・レジャー産業論	3・4前	2		1						1
	MICEビジネス論	3・4後	2		1						1
	地域経営論	3・4後	2		1						1
	観光マネジメント特殊講義	3・4前	2		1						1
	Global Business Studies 1	3前	1			1					1
	Global Business Studies 2	3後	1			1					1
Global Business Studies 3	4前	1			1					1	
Global Business Studies 4	4後	1			1					1	
専門 キャリア 科目	旅行業法関連法規	2・3前	2		1						1
	旅行業取扱管理者演習	2・3前	2								1
	旅程管理者演習	2後	2		1						1
	イベント企画演習	3後	2		1						1
	専門インターンシップ	3後	2			1					1
	国際観光ビジネス調査	3後	2		1						1
	English for Business Communication 1	3前	2		1	1					1
	English for Business Communication 2	3後	2		1	1					1
	English for Business Communication 3	4前	2		1	1					1
	English for Business Communication 4	4後	2		1	1					1

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					責任・講師
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部共通 専門科目	情報ネットワーク	2・3後	2								1
	マルチメディア (未開講)	2・3前	2								1
	生産管理 3・4後	2									1
	社会貢献ビジネス	3・4後	2								1
	経営モデル分析 (未開講)	3・4前	2				1				1
	国際経営論	3・4前	2								1
	企業ネットワーク論	3・4前	2								1
	G I S基礎 (未開講)	3・4前	2								1
	G I S応用 (未開講)	3・4後	2								1
	プロジェクトマネジメント (未開講)	3・4前	2								1
	情報セキュリティ (未開講)	3・4前	2								1
	企業コンサルティング入門	3・4後	2								2
	スポーツマンシップ論	1前	2								1
	スポーツ栄養	3・4前	2								1
	Intercultural Studies 1	1前	1								2
	Intercultural Studies 2	1後	1								2
	Study Abroad English 1	2前	1								1
Study Abroad English 2	2後	1								1	
科目専門 目視門	国際経営総論	1後	2			1					
	観光ビジネス概論	1後	2			1					
	短期海外研修	1前	2			1	1				
専門基礎 科目	国際経営戦略論	2・3前	2		1						1
	民法 I	2・3前	2								1
	民法 II	2・3後	2								1
	経営統計入門 3前後	2									2
	消費者行動論	2・3後	2		1						1
	ホテルマネジメント論	2・3前	2			1					1
	ブライダル事業論	2・3後	2			1					1
	旅行業事業論	2・3前	2		1						1
	観光マーケティング	2・3後	2			1					1
	Research & Presentation 1	3前	2			1					1
Research & Presentation 2	3後	2			1					1	
Thesis Writing 1	4前	2			1					1	
Thesis Writing 2	4後	2			1					1	
学科別 専門科目	アジア市場と日本	3・4後	2		1						1
	企業財務論 (未開講)	3・4後	2				1				1
	Global Marketing	3・4前	2		1						1
	多国籍企業論 (未開講)	3・4後	2		1						1
	Airline Business Strategy	3・4後	2			1					1
	マーケティング・リサーチ	3・4前	2		1						1
	ブランド・マネジメント	3・4前	2			1					1
	広告とメディア	3・4前	2		1						1
	テーマパーク・レジャー産業論	3・4後	2			1					1
	MICEビジネス論	3・4後	2		1						1
	地域経営論	3・4後	2		1						1
	観光マネジメント特殊講義	3・4前	2		1						1
	Global Business Studies 1	3前	1			1					1
	Global Business Studies 2	3後	1			1					1
Global Business Studies 3	4前	1			1					1	
Global Business Studies 4	4後	1			1					1	
専門 キャリア 科目	旅行業法関連法規	2・3前	2		1						1
	旅行業取扱管理者演習	2・3前	2				1				1
	旅程管理者演習	2前	2		1						1
	イベント企画演習	3後	2		1						1
	専門インターンシップ	3後	2			1	2				3
	国際観光ビジネス調査	3前	2		1	1					1
	English for Business Communication 1	3前	2								1
	English for Business Communication 2	3後	2								1
	English for Business Communication 3	4前	2								1
	English for Business Communication 4	4後	2								1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					責任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 学科学別専門科目 専門演習科目	専門演習 1	2前	2			3	3					
	専門演習 2	2後	2			3	3					
	専門演習 3	3前	2			3	3					
	専門演習 4	3後	2			3	3					
	専門演習 5	4前	2			3	3					
	専門演習 6	4後	4			3	3					
小計 (89科目)		-	30	142	0	4	5	0	0	0	0	21
合計 (175科目)		-	40	278	0	4	5	0	0	0	0	70
卒業要件及び履修方法												
大学共通科目のうち、共通基礎科目から必修10単位を含む22単位以上、教養科目から10単位以上、キャリア支援科目から6単位以上、計38単位以上を修得するとともに、専門科目のうち、学部共通専門科目から必修12単位を含む30単位以上、学科学別専門科目から必修18単位を含む38単位以上、計68単位以上を修得した上で、その他に大学共通科目もしくは専門科目から18単位以上を修得し、合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。 (履修科目の登録の上限：24単位 (1学期))												

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					責任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 学科学別専門科目 専門演習科目	専門演習 1	2前	2			3	2	1				
	専門演習 2	2後	2			3	2	1				
	専門演習 3	3前	2			3	2	1				
	専門演習 4	3後	2			3	2	1				
	専門演習 5	4前	2			4	3	1				
	専門演習 6	4後	4			4	3	1				
小計 (91科目)		-	30	146	0	5	4	2	3	0	0	29
合計 (177科目)		-	40	282	0	5	4	2	4	0	0	90
卒業要件及び履修方法												
大学共通科目のうち、共通基礎科目から必修10単位を含む22単位以上、教養科目から10単位以上、キャリア支援科目から6単位以上、計38単位以上を修得するとともに、専門科目のうち、学部共通専門科目から必修12単位を含む30単位以上、学科学別専門科目から必修18単位を含む38単位以上、計68単位以上を修得した上で、その他に大学共通科目もしくは専門科目から18単位以上を修得し、合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。 (履修科目の登録の上限：24単位 (1学期))												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				責任者		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学共通科目	基本学履入門	大学での学びとキャリアを考える	1前	2				2			5	
	日本語表現	日本語コミュニケーション1	1前	2							3	
		日本語コミュニケーション2	1後	2							3	
	情報処理	情報リテラシー1	1前	2							2	
		情報リテラシー2	1後	2							2	
	共通基礎科目	英語基礎1	1・2前	1							1	
		英語基礎II	1・2後	1							1	
		英語演習I	1・2前	1							1	
		英語演習II	1・2後	1							1	
		英語演習III	2・3前	1							1	
		英語演習IV	2・3後	1							1	
		英語表現I	1・2・3前	1							1	
		英語表現II	1・2・3後	1							1	
		英語表現III	2・3前	1							1	
		総合英語A	3・4前	1							1	
		総合英語B	3・4後	1							1	
		総合英語C	3・4後	1							1	
		外国語	中国語入門I	1・2・3前後	1							1
			中国語入門II	1・2・3前	1							1
			フランス語入門I	1・2・3前後	1							1
フランス語入門II			1・2・3前	1							1	
海外短期語学研修	韓国語入門I	1・2・3前	1							1		
	韓国語入門II	1・2・3後	1							1		
	海外短期語学研修	1・2・3後	2							2		
	General English 1	1前	2		1	1				1		
	General English 2	1後	2		1	1				1		
	General English 3	2前	2		1	1				2		
	General English 4	2後	2		1	1				2		
	English Communication 1	1前	2			1				1		
留学生科目	日本語演習1	1前	1							1		
	日本語演習2	1後	1							1		
	日本語演習3	2前	1							1		
	日本語演習4	2後	1							1		
総合日本語	3・4前	1							1			
人文学部	総合講座「日本人論」(未開講)	1・2・3・4後	2							1		
	日本の文学	1・2・3・4後	2							1		
	人間と宗教	1・2・3・4前後	2							2		
	比較宗教思想史	1・2・3・4前	2							1		
	哲学	1・2・3・4前後	2							2		
	心理学	1・2・3・4前後	2							1		
	民族学	1・2・3・4前	2							1		
	比較文化論	1・2・3・4前	2							1		
	考古学	1・2・3・4後	2							1		
	身体論	1・2・3・4後(開)	2							2		
	20世紀の芸術	1・2・3・4後	2							2		
	現代社会と国際理解	日本国憲法	1・2・3・4前後	2							2	
国際協力と日本(未開講)		1・2・3・4後	2							1		
国際理解教育(未開講)		1・2・3・4後	2							1		
人権と社会		1・2・3・4前後	2							2		
現代倫理		1・2・3・4前後	2							2		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				責任者		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学共通科目	基本学履入門	大学での学びとキャリアを考える	1前	2				2			5	
	日本語表現	日本語コミュニケーション1	1前	2							3	
		日本語コミュニケーション2	1後	2							3	
	情報処理	情報リテラシー1	1前	2							2	
		情報リテラシー2	1後	2							2	
	共通基礎科目	英語基礎I	1・2前	1							1	
		英語基礎II	1・2後	1							1	
		英語演習I	1・2前	1							1	
		英語演習II	1・2後	1							1	
		英語演習III	2・3前	1							1	
		英語演習IV	2・3後	1							1	
		英語表現I	1・2・3前	1							1	
		英語表現II	1・2・3後	1							1	
		英語表現III(未開講)	2・3前	1							1	
		総合英語A	3・4前	1							1	
		総合英語B	3・4後	1							1	
		総合英語C	3・4後	1							1	
		外国語	中国語入門I	1・2・3前後	1							1
			中国語入門II	1・2・3前	1							1
			フランス語入門I	1・2・3前後	1			1				1
フランス語入門II			1・2・3前	1			1				1	
海外短期語学研修	韓国語入門I	1・2・3前	1							1		
	韓国語入門II	1・2・3後	1							1		
	海外短期語学研修	1・2・3後	2							1		
	General English 1	1前	2				1			1		
	General English 2	1後	2				1			2		
	General English 3	2前	2				1			2		
	General English 4	2後	2				1			2		
	English Communication 1	1前	2				1			1		
留学生科目	日本語演習1	1前	1							1		
	日本語演習2	1後	1							1		
	日本語演習3	2前	1							1		
	日本語演習4	2後	1							1		
総合日本語	3・4前	1							1			
人文学部	総合講座「日本人論」(未開講)	1・2・3・4後	2							1		
	日本の文学	1・2・3・4前後	2							1		
	人間と宗教	1・2・3・4前後	2							1		
	比較宗教思想史	1・2・3・4前	2							1		
	哲学	1・2・3・4前後	2							1		
	心理学	1・2・3・4前後	2							2		
	民族学	1・2・3・4後	2							1		
	比較文化論	1前・2・3・4後	2							1		
	考古学	1・2・3・4前後	2							1		
	身体論	1・2・3・4後	2							1		
	20世紀の芸術	1・2・3・4後	2							1		
	現代社会と国際理解	日本国憲法	1・2・3・4前後	2							1	
国際協力と日本(未開講)		1・2・3・4後	2							1		
国際理解教育(未開講)		1・2・3・4後	2							1		
人権と社会		1・2・3・4前後	2							2		
現代倫理		1・2・3・4後	2							2		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					責任者		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学共通科目	現代社会と国際理解	社会学概論	1・2・3・4前後	2							2		
		多文化共生社会	1・2・3・4前後	2							2		
		日本の社会福祉	1・2・3・4後	2							1		
		女性学・男性学	1・2・3・4前	2							1		
		経済入門	1・2・3・4前後	2							2		
		メディア・リテラシー	1・2・3・4後	2							1		
		日本史概説	1・2・3・4前	2							1		
		外国史概説	1・2・3・4前	2							1		
		情報と職業	1・2・3・4後	2							1		
	理科学技術と環境の理解と	生命と科学	1・2・3・4後	2							2		
		環境と科学	1・2・3・4後	2							1		
		暮らしの科学	1・2・3・4前後	2							1		
		物質と科学	1・2・3・4前	2							1		
		現代科学論	1・2・3・4前	2							3		
	地域文化の理解	大阪の風土と文化	1・2・3・4後	2							1		
		京都の文化と芸術	1・2・3・4前	2							1		
		地域理解	1・2・3・4前	2			1						
	子どもと社会	子どもと文化	1・2・3・4前	2							1		
		子どもの成長とコミュニティ	1・2・3・4後	2							1		
	スポーツ健康と健康科学	スポーツ演習Ⅰ	1・2・3・4前後	1							1		
スポーツ演習Ⅱ		1・2・3・4前後	1							1			
スポーツ演習Ⅲ		1・2・3・4前後	1			1				3			
健康科学		1・2・3・4後	2							2			
キャリア支援科目	キャリアデザイン1	1後	2			1				3			
	キャリアデザイン2	2前	2			1				3			
	キャリアデザイン3	2後	2			1				3			
	キャリアデザイン4	3前	2			1				2			
	キャリアデザイン5	3後	2			1				2			
	インターンシップ1	2前	2							3			
	インターンシップ2	3前	2							3			
	キャリア演習1	2前後	2							2			
	キャリア演習2	2後・3前	2							2			
キャリア演習3	2・3後	2							2				
小計(86科目)			-	10	136	0	1	5	0	0	0	71	
学部共通科目	学部共通演習	基礎演習1	1前	2			1	1	1				
		基礎演習2	1後	2			1	1	1				
	学部基礎科目	マネジメント入門	1前	2			1						
		マネジメントインフォメーション	1後	2					1				
		ビジネス会計Ⅰ	1・2前	2							1		
		ビジネス会計Ⅱ	1・2後	2							1		
		ICT基礎Ⅰ	1前	2							1		
		ICT基礎Ⅱ	1後	2							1		
	学部基幹科目	ビジネスマネジメント	2・3前	2							1		
		経営戦略論	2・3後	2							1		
		マーケティング論	2・3前	2			1						
		組織とコミュニケーション	2・3前	2							1		
		サービスマネジメント	2・3後	2			1						
	専門共通科目	リスクマネジメント	2・3後	2							1		
		ビジネス会計応用Ⅰ	1前	2							1		
		ビジネス会計応用Ⅱ	1後	2							1		
		流通論	2・3前	2							1		
		人事管理	2・3後	2							1		
		インターネットビジネス	2・3後	2			1						
		ビジネスデータ分析	2・3後	2					1				
情報倫理		2・3前	2							1			
情報社会論		2・3後	2							1			
データベース活用		2・3前	2							1			
情報ネットワーク		2・3後	2							1			
マルチメディア		2・3前	2							1			
生産管理		3・4前	2							1			
学部共通専門科目	社会貢献ビジネス	3・4後	2							1			
	経営モデル分析	3・4前	2					1					
	国際経営論	3・4前	2							1			
	企業ネットワーク論	3・4前	2							1			
	GIS基礎	3・4前	2							1			
	GIS応用	3・4後	2							1			
	プロジェクトマネジメント	3・4前	2							1			
	小計(86科目)			-	10	136	0	1	5	0	3	0	72

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					責任者		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学共通科目	現代社会と国際理解	社会学概論	1・2・3・4前後	2							2		
		多文化共生社会	1・2・3・4前後	2							2		
		日本の社会福祉	1・2・3・4後	2							2		
		女性学・男性学	1・2・3・4前	2							1		
		経済入門	1・2・3・4前後	2							1		
		メディア・リテラシー (未開講)	1・2・3・4後	2							1		
		日本史概説	1・2・3・4前	2							1		
		外国史概説	1・2・3・4前	2					1				
		情報と職業 (未開講)	1・2・3・4後	2							1		
	理科学技術と環境の理解と	生命と科学	1・2・3・4前後	2							1		
		環境と科学	1・2・3・4前後	2							2		
		暮らしの科学 (未開講)	1・2・3・4前後	2							1		
		物質と科学 (未開講)	1・2・3・4前	2							1		
		現代科学論	1・2・3・4後	2							1		
	地域文化の理解	大阪の風土と文化	1・2・3・4前後	2							1		
		京都の文化と芸術	1・2・3・4後	2							1		
		地域理解 (未開講)	1・2・3・4前	2					1				
	子どもと社会	子どもと文化 (未開講)	1・2・3・4前	2							1		
		子どもの成長とコミュニティ (未開講)	1・2・3・4後	2							1		
	スポーツ健康と健康科学	スポーツ演習Ⅰ	1・2・3・4前	1							2		
スポーツ演習Ⅱ		1・2・3・4後	1							2			
スポーツ演習Ⅲ (未開講)		1・2・3・4前後	1					1		2			
健康科学		1・2・3・4後	2							2			
キャリア支援科目	キャリアデザイン1	1後	2					1		2			
	キャリアデザイン2	2前	2					1		7			
	キャリアデザイン3	2後	2					1		7			
	キャリアデザイン4	3前	2					1		2			
	キャリアデザイン5	3後	2					1		2			
	インターンシップ1	2前	2						1	3			
	インターンシップ2	3前	2							3			
	キャリア演習1	2前後	2					1	1	2			
	キャリア演習2 (未開講)	2後・3前	2							1			
キャリア演習3 (未開講)	2・3後	2							1				
小計(86科目)			-	10	136	0	1	5	0	3	0	72	
学部共通科目	学部共通演習	基礎演習1	1前	2				1	1	1			
		基礎演習2	1後	2					1	1	1		
	学部基礎科目	マネジメント入門	1前	2					1				
		マネジメントインフォメーション	1後	2							1		
		ビジネス会計Ⅰ	1・2前	2							1		
		ビジネス会計Ⅱ	1・2後	2							1		
		ICT基礎Ⅰ	1前	2							1		
		ICT基礎Ⅱ	1後	2							1		
	学部基幹科目	ビジネスマネジメント	2・3前	2							1		
		経営戦略論	2・3後	2							1		
		マーケティング論	2・3前	2							1		
		組織とコミュニケーション	2・3前	2							1		
		サービスマネジメント	2・3後	2							1		
	専門共通科目	リスクマネジメント	2・3後	2							1		
		ビジネス会計応用Ⅰ	1前	2							1		
		ビジネス会計応用Ⅱ	1後	2							1		
		流通論	2・3前	2							1		
		人事管理	2・3後	2							1		
		インターネットビジネス	2・3後	2							1		
		ビジネスデータ分析	2・3後	2							1		
情報倫理		2・3前	2							1			
情報社会論		2・3後	2							1			
データベース活用		2・3前	2							1			
情報ネットワーク		2・3後	2							1			
マルチメディア (未開講)		2・3前	2							1			
生産管理		3・4前	2							1			
学部共通専門科目	社会貢献ビジネス	3・4後	2							1			
	経営モデル分析	3・4前	2						1				
	国際経営論	3・4前	2							1			
	企業ネットワーク論	3・4前	2							1			
	GIS基礎	3・4前	2							1			
	GIS応用	3・4後	2							1			
	プロジェクトマネジメント	3・4前	2							1			
	小計(86科目)			-	10	136	0	1	5	0	3	0	72

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				主任講師
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
学部共通 専門科目	情報セキュリティ	3・4前	2							1
	企業コンサルティング入門	3・4後	2							1
	スポーツマンシップ論	1前	2							1
	スポーツ栄養	3・4前	2							1
	Intercultural Studies 1	1前	1			1				
	Intercultural Studies 2	1後	1			1				
	Study Abroad English 1	2前	1							1
	Study Abroad English 2	2後	1							1
専修科目 基礎	国際経営総論	1前	2			1				
	観光ビジネス概論	1後	2			1				
	短期海外研修	1前	2			1	1			
専門基礎 科目	国際経営戦略論	2・3前	2			1				
	民法Ⅰ	2・3前	2							1
	民法Ⅱ	2・3後	2							1
	経営統計入門	2・3後	2			1				
	消費者行動論	2・3後	2			1				
	ホテルマネジメント論	2・3前	2			1				
	ブライダル事業論	2・3後	2			1				
	旅行業事業論	2・3前	2			1				
	観光マーケティング	2・3後	2			1				
	Research & Presentation 1	3前	2			1				1
	Research & Presentation 2	3後	2			1				1
	Thesis Writing 1	4前	2			1	1			
	Thesis Writing 2	4後	2			1	1			
専門基礎 科目	アジア市場と日本	3・4前	2			1				
	企業財務論	3・4後	2							1
	Global Marketing	3・4前	2			1				
	多国籍企業論	3・4後	2							1
	Airline Business Strategy	3・4後	2			1				
	マーケティング・リサーチ	3・4前	2			1				
	ブランド・マネジメント	3・4前	2			1				
	広告とメディア	3・4後	2			1				
	テーマパーク・レジャー産業論	3・4前	2			1				
	MICEビジネス論	3・4後	2			1				1
	地域経営論	3・4後	2			1				
観光マネジメント特殊講義	3・4前	2			1					
学別 専門科目	Global Business Studies 1	3前	1			1				
	Global Business Studies 2	3後	1			1				
	Global Business Studies 3	4前	1			1				
	Global Business Studies 4	4後	1			1				
	旅行業法関連法規	2・3前	2			1				
	旅行業取扱管理者演習	2・3前	2							1
	旅程管理者演習	2後	2			1				
	イベント企画演習	3後	2			1				
	専門インターンシップ	3後	2			1				1
	国際観光ビジネス調査	3後	2			1				
専門 キャリア 科目	English for Business Communication 1	3前	2			1	1			
	English for Business Communication 2	3後	2			1	1			
	English for Business Communication 3	4前	2			1	1			1
	English for Business Communication 4	4後	2			1	1			1
専門 演習 科目	専門演習 1	2前	2			2	3	1		
	専門演習 2	2後	2			2	3	1		
	専門演習 3	3前	2			2	3	1		
	専門演習 4	3後	2			2	3	1		
	専門演習 5	4前	2			2	3	1		
	専門演習 6	4後	2			2	3	1		
小計 (89科目)	-	30	142	0	2	2	1	0	0	18
合計 (175科目)	-	40	278	0	4	5	1	0	0	89
卒業要件及び履修方法										
大学共通科目のうち、共通基礎科目から必修10単位を含む22単位以上、教養科目から10単位以上、キャリア支援科目から6単位以上、計38単位以上を修得するとともに、専門科目のうち、学部共通専門科目から必修12単位を含む30単位以上、学別専門科目から必修18単位を含む38単位以上、計68単位以上を修得した上で、その他に大学共通科目もしくは専門科目から18単位以上を修得し、合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。 (履修科目の登録の上限：24単位 (1学期))										

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				主任講師
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
学部共通 専門科目	情報セキュリティ	3・4前	2							1
	企業コンサルティング入門	3・4後	2							2
	スポーツマンシップ論	1前	2							1
	スポーツ栄養	3・4前	2							1
	Intercultural Studies 1	1前	1							1
	Intercultural Studies 2	1後	1							1
	Study Abroad English 1	2前	1							1
	Study Abroad English 2	2後	1							1
専修科目 基礎	国際経営総論	1前	2			1				
	観光ビジネス概論	1後	2					1		
	短期海外研修	1前	2			1	1			
専門基礎 科目	国際経営戦略論	2・3前	2			1				
	民法Ⅰ	2・3前	2							1
	民法Ⅱ	2・3後	2							1
	経営統計入門	2・3後	2			3		1		
	消費者行動論	2・3後	2			1				
	ホテルマネジメント論	2・3前	2					1		
	ブライダル事業論	2・3後	2					1		
	旅行業事業論	2・3前	2					1		
	観光マーケティング	2・3後	2					1		
	Research & Presentation 1	3前	2			1				1
	Research & Presentation 2	3後	2			1				1
	Thesis Writing 1	4前	2			1				1
	Thesis Writing 2	4後	2			1				1
専門基礎 科目	アジア市場と日本	3・4前	2			1				
	企業財務論	3・4後	2							1
	Global Marketing	3・4前	2			1				
	多国籍企業論	3・4後	2							1
	Airline Business Strategy	3・4後	2			1				
	マーケティング・リサーチ	3・4前	2			1				
	ブランド・マネジメント	3・4前	2			1				
	広告とメディア	3・4後	2			1				
	テーマパーク・レジャー産業論	3・4前	2			1				
	MICEビジネス論	3・4後	2			1				1
	地域経営論	3・4後	2			1				
観光マネジメント特殊講義	3・4前	2			1					
学別 専門科目	Global Business Studies 1	3前	1					1		
	Global Business Studies 2	3後	1					1		
	Global Business Studies 3	4前	1					1		
	Global Business Studies 4	4後	1					1		
	旅行業法関連法規	2・3前	2			1				
	旅行業取扱管理者演習	2・3前	2							1
	旅程管理者演習	2後	2			1				
	イベント企画演習	3後	2			1				
	専門インターンシップ	3後	2			1				1
	国際観光ビジネス調査	3後	2			3				
専門 キャリア 科目	English for Business Communication 1	3前	2			1				1
	English for Business Communication 2	3後	2			1				1
	English for Business Communication 3	4前	2			1				1
	English for Business Communication 4	4後	2			1				1
専門 演習 科目	専門演習 1	2前	2			3	2	1		
	専門演習 2	2後	2			3	2	1		
	専門演習 3	3前	2			2	3	1		
	専門演習 4	3後	2			2	3	1		
	専門演習 5	4前	2			2	3	1		
	専門演習 6	4後	2			2	3	1		
小計 (89科目)	-	30	142	0	3	5	1	2	0	20
合計 (175科目)	-	40	278	0	4	5	1	4	0	85
卒業要件及び履修方法										
大学共通科目のうち、共通基礎科目から必修10単位を含む22単位以上、教養科目から10単位以上、キャリア支援科目から6単位以上、計38単位以上を修得するとともに、専門科目のうち、学部共通専門科目から必修12単位を含む30単位以上、学別専門科目から必修18単位を含む38単位以上、計68単位以上を修得した上で、その他に大学共通科目もしくは専門科目から18単位以上を修得し、合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。 (履修科目の登録の上限：24単位 (1学期))										

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学共通科目	大 学 講 入 門 基	大学での学びとキャリアを考 える (未開講)	1前	2			1	1	1			
	日 本 語	日本語コミュニケーション1	1前	2			1	1			2	
		日本語コミュニケーション2	1後	2			1	1			2	
	情 報 処 理	情報リテラシー1	1前	2							1	
		情報リテラシー2	1後	2							2	
	共 通 基 礎 科 目	外 語	英語基礎Ⅰ	1・2前	1							1
			英語基礎Ⅱ	1・2後	1							1
			英語演習Ⅰ	1・2前	1							1
			英語演習Ⅱ	1・2後	1							1
			英語演習Ⅲ	2・3前	1							1
			英語演習Ⅳ	2・3後	1							1
			英語表現Ⅰ	1・2・3前	1							1
			英語表現Ⅱ	1・2・3後	1							1
			英語表現Ⅲ (未開講)	2・3前	1							1
			総合英語A (未開講)	3・4前	1							1
			総合英語B (未開講)	3・4後	1							1
			総合英語C (未開講)	3・4後	1							1
			中国語入門Ⅰ	1・2・3前後	1							2
			中国語入門Ⅱ	1・2・3前	1							1
			フランス語入門Ⅰ	1・2・3前後	1			1				2
			フランス語入門Ⅱ	1・2・3前	1			1				1
			韓国語入門Ⅰ	1・2・3前後	1				1			1
			韓国語入門Ⅱ	1・2・3前	1							1
			海外短期語学研修	1・2・3後	2							1
			General English 1	1前	2				1		1	
	General English 2	1後	2					1	1			
	General English 3	2前	2				1	1	1			
	General English 4	2後	2				1	1	1			
	English Communication 1	1前	2						2			
	English Communication 2	1後	2						2			
	English Communication 3	2前	2						2			
	English Communication 4	2後	2						2			
	留 学 生 科 目		日本語演習 1	1前	1							1
日本語演習 2			1後	1							1	
日本語演習 3			2前	1							1	
日本語演習 4			2後	1							1	
総合日本語 (未開講)			3・4前	1							1	
教 養 科 目	人 間 の 理 解 テ ィ マ 別 科 目	総合講座「日本人論」 (未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		日本の文学	1・2・3・4前後	2							1	
		人間と宗教	1・2・3・4前後	2							1	
		比較宗教思想史 (未開講)	1・2・3・4前	2							1	
		哲学	1・2・3・4前後	2							2	
		心理学	1・2・3・4前後	2							3	
		民族学 (未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		比較文化論 (未開講)	1前・2・3・4後	2							1	
		考古学	1・2・3・4前後	2							1	
		身体論 (未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		20世紀の芸術 (未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		日本国憲法	1・2・3・4前後	2							2	
		国際協力と日本 (未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		国際理解教育 (未開講)	1・2・3・4後	2							1	
		人権と社会	1・2・3・4前後	2							1	
現代倫理	1・2・3・4前後	2							1			

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置							
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学共通科目	社会学概論 多文化共生社会 日本の社会福祉 女性学・男性学 経済入門 メディア・リテラシー (未開講) 日本史概説 外国史概説 情報と職業 (未開講)	1・2・3・4前後	2								2		
		1・2・3・4前後	2								2		
		1・2・3・4前後	2								1		
		1・2・3・4前後	2			1					1		
		1・2・3・4後	2								1		
		1・2・3・4後	2				1				1		
		1・2・3・4後	2								1		
		1・2・3・4後	2								1		
		1・2・3・4後	2								1		
		1・2・3・4後	2								1		
	科学技術と環境の理解	生命と科学	1・2・3・4前後	2								1	
		環境と科学	1・2・3・4前後	2								2	
		暮らしの科学	1・2・3・4前後	2								1	
		物質と科学 (未開講)	1・2・3・4前	2								1	
		現代科学論	1・2・3・4後	2								1	
		地域の文化	大阪の風土と文化	1・2・3・4前後	2								1
			京都の文化と芸術	1・2・3・4後	2								1
			地域理解	1・2・3・4前	2				1				
		子どもと社会	子どもと文化 (未開講)	1・2・3・4前	2								1
			子どもの成長とコミュニティ (未開講)	1・2・3・4後	2								1
	スポーツ	スポーツ演習Ⅰ	1・2・3・4前	1								3	
		スポーツ演習Ⅱ	1・2・3・4後	1								3	
		スポーツ演習Ⅲ (未開講)	1・2・3・4前後	1								1	
		健康科学	1・2・3・4前後	2								2	
	キャリア支援科目	キャリアデザイン1 (未開講)	1後	2				1					
		キャリアデザイン2	2前	2				1				9	
		キャリアデザイン3	2後	2								4	
		キャリアデザイン4	3前	2				2				3	
		キャリアデザイン5	3後	2			2	1				4	
		インターンシップ1	2前	2			2	1				3	
		インターンシップ2	3前	2			2	1				3	
		キャリア演習1	2前後	2			1	1				2	
		キャリア演習2 (未開講)	2後・3前	2			1						
		キャリア演習3 (未開講)	2・3後	2			1						
	小計(86科目)	-	10	136	0	2	4	0	4	0	76		
	大学共通科目	演習科目共通	基礎演習1	1前	2								1
基礎演習2			1後	2								1	
学部基礎科目		マネジメント入門	1前	2					1			3	
		マネジメントインフォメーション	1後	2								1	
		ビジネス会計Ⅰ	1・2前	2								2	
		ビジネス会計Ⅱ	1・2後	2								2	
		ICT基礎Ⅰ	1前	2								1	
ICT基礎Ⅱ (未開講)		1後	2								1		
学部基幹科目		ビジネスマネジメント	2・3前	2			1		1			1	
		経営戦略論	2・3後	2			1		1			1	
		マーケティング論	2・3前	2								1	
		組織とコミュニケーション	2・3後	2								1	
		サービスマネジメント	2・3後	2								1	
		リスクマネジメント	2・3前	2								1	
		経営特論Ⅰ 経営特論Ⅱ	2・3前 2・3後	2 2			1 1					3 3	
専門共通科目		ビジネス会計応用Ⅰ	1前	2								1	
		ビジネス会計応用Ⅱ	1後	2								1	
		流通論	2・3前	2								1	
		人事管理	2・3前	2								1	
		インターネットビジネス	2・3後	2								1	
		ビジネスデータ分析	2・3前後	2								1	
		情報倫理	2・3前	2								1	
		情報社会論	2・3前	2								1	
	データベース活用	2・3前	2								1		

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任 講師	
			必修	選択	自由	教授 准教授	講師	助教	助手		
学部共通 専門科目	情報ネットワーク	2・3後		2							1
	マルチメディア (未開講)	2・3前		2							1
	生産管理	3・4前		2				1			
	社会貢献ビジネス	3・4後		2							1
	経営モデル分析 (未開講)	3・4前		2			1				
	国際経営論	3・4前		2							1
	企業ネットワーク論	3・4前		2							1
	G I S基礎 (未開講)	3・4前		2							1
	G I S応用 (未開講)	3・4後		2							1
	プロジェクトマネジメント (未開講)	3・4前		2							1
	情報セキュリティ (未開講)	3・4前		2							1
	企業コンサルティング入門	3・4後		2							2
	スポーツマンシップ論	1前		2							1
	スポーツ栄養	3・4前		2							1
	Intercultural Studies 1	1前		1							1
	Intercultural Studies 2	1後		1							1
	Study Abroad English 1	2前		1							1
	Study Abroad English 2	2後		1							1
視 専 科 目 基	国際経営総論	1後	2			1					
	観光ビジネス概論	1後	2				1				1
	短期海外研修	1前	2				1	1			
専 門 基 幹 科 目	国際経営戦略論	2・3前		2		1					
	民法Ⅰ	2・3前		2							1
	民法Ⅱ	2・3後		2							1
	経営統計入門	3後		2							2
	消費者行動論	2・3後		2		1					
	ホテルマネジメント論	2・3前		2			1				
	ブライダル事業論	2・3後		2			1				
	旅行業事業論	2・3前		2			1				
	観光マーケティング	2・3後		2			1				
	Research & Presentation 1	3前		2						1	
	Research & Presentation 2	3後		2						1	
学 科 別 専 門 科 目	Thesis Writing 1	4前		2			1			1	
	Thesis Writing 2	4後		2			1			1	
	アジア市場と日本	3・4後		2		1					
	企業財務論	3・4後		2		1					
	Global Marketing	3・4前		2		1					
	多国籍企業論	3・4後		2		1					
	Airline Business Strategy	3・4後		2			1				
	マーケティング・リサーチ	3・4前		2		1					
	ブランド・マネジメント	3・4前		2			1				
	広告とメディア	3・4後		2		1					
	テーマパーク・レジャー産業 論	3・4前		2			1				
MICEビジネス論	3・4後		2							1	
地域経営論	3・4後		2		1						
観光マネジメント特殊講義	3・4前		2		1					1	
Global Business Studies 1	3前		1						1		
Global Business Studies 2	3後		1						1		
Global Business Studies 3	4前		1			1					
Global Business Studies 4	4後		1			1					

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任 数	
			必修	選択	自由	教授 数	講師 数	助教 数	助手 数		
専門科目	専門キャリア科目	旅行業法関連法規	2・3前	2		1					
		旅行業取扱管理者演習	2・3前	2		1					
		旅程管理者演習	2後	2		1					
		イベント企画演習	3後	2		1					
		専門インターンシップ	3後	2		1	2				2
		国際観光ビジネス調査	3前	2		1	1				
		English for Business Communication 1	3前	2				1			
		English for Business Communication 2	3後	2				1			
		English for Business Communication 3	4前	2				1			
	English for Business Communication 4	4後	2				1				
	専門演習科目	専門演習 1	2前	2			3	2	1		
		専門演習 2	2後	2			3	2	1		
		専門演習 3	3前	2			4	3	1		
		専門演習 4	3後	2			4	3	1		
専門演習 5		4前	2			4	3	1			
専門演習 6		4後	4			4	3	1			
小計（9科目）		-	30	146	0	5	4	2	3	0	26
合計（177科目）		-	40	282	0	5	4	2	4	0	90
卒業要件及び履修方法											
大学共通科目のうち、共通基礎科目から必修10単位を含む22単位以上、教養科目から10単位以上、キャリア支援科目から6単位以上、計38単位以上を修得するとともに、専門科目のうち、学部共通専門科目から必修12単位を含む30単位以上、学科別専門科目から必修18単位を含む38単位以上、計68単位以上を修得した上で、その他に大学共通科目もしくは専門科目から18単位以上を修得し、合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。 （履修科目の登録の上限：24単位（1学期））											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
19 科目	156 科目	0 科目	175 科目	19 科目 [0]	158 科目 [2]	0 科目 [0]	177 科目 [2]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無	
1	英語表現Ⅲ	1	2・3前	一般	選択	語学教育改革に伴う科目の見直しにより今年度未開講。	
2	総合英語A	1	3・4前	一般	選択		
3	総合英語B	1	3・4後	一般	選択		
4	総合英語C	1	3・4後	一般	選択		
5	総合日本語	1	3・4前	一般	選択		
6	総合講座「日本人論」	2	1・2・3・4後	一般	選択	全学共通教育改革に伴う教養教育の見直しにより今年度未開講。他の教養科目のクラス規模・開講コマ数の調整等により対応。	
7	比較宗教思想史	2	1・2・3・4前	一般	選択		
8	民族学	2	1・2・3・4後	一般	選択		
9	比較文化論	2	1前・2・3・4後	一般	選択		
10	身体論	2	1・2・3・4後	一般	選択		
11	20世紀の芸術	2	1・2・3・4後	一般	選択		
12	国際協力と日本	2	1・2・3・4後	一般	選択		
13	国際理解教育	2	1・2・3・4後	一般	選択		
14	メディア・リテラシー	2	1・2・3・4後	一般	選択		
15	情報と職業	2	1・2・3・4後	一般	選択		
16	物質と科学	2	1・2・3・4前	一般	選択		
17	地域理解	2	1・2・3・4前	一般	選択		
18	子どもと文化	2	1・2・3・4前	一般	選択		
19	子どもの成長とコミュニティ	2	1・2・3・4後	一般	選択		
20	スポーツ演習Ⅲ	1	1・2・3・4前後	一般	選択		全学共通教育改革に伴うキャリア教育の見直しにより今年度未開講。
21	キャリアデザイン1	2	1後	一般	選択		
22	キャリア演習2	2	2後・3前	一般	選択		
23	キャリア演習3	2	2・3後	一般	選択	学部共通教育改革に伴う科目の見直しにより今年度未開講。	
24	I C T基礎Ⅱ	2	1後	専門	選択		
25	マルチメディア	2	2・3前	専門	選択		
26	経営モデル分析	2	3・4前	専門	選択		
27	G I S基礎	2	3・4前	専門	選択		
28	G I S応用	2	3・4後	専門	選択		
29	プロジェクトマネジメント	2	3・4前	専門	選択		
30	情報セキュリティ	2	3・4前	専門	選択		
31	企業財務論	2	3・4後	専門	選択		令和3年度4年次生に対しては令和2年度に開講済。
32	多国籍企業論	2	3・4後	専門	選択		

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学共通科目のうち「英語表現Ⅲ」「総合英語A」「総合英語B」「総合英語C」「総合日本語」については他に開講する語学系科目、「キャリアデザイン1」「キャリア演習2」「キャリア演習3」については他に開講するキャリア関連科目、教養科目の15科目については他に開講する教養科目において、また、学部共通専門科目の7科目については他に開講する経営に係る専門科目において、いずれも指導の充実やクラス数や担当教員数の増等によって対応しており、学生の履修に支障が生じないように配慮している。学科別専門科目における「企業財務論」「多国籍企業論」の2科目については、令和3年度4年次生に対しては令和2年度に開講している。なお、学生に対しては4月の履修ガイダンス時に周知を図っている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{32}{175} = \boxed{18.28} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考	
(1) 校 舎 等 地	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計		
	校 舎 敷 地	5932.24㎡	28,356.03㎡ 27,043.55㎡ 25,730.55㎡	58,681.36㎡ 60,288.54㎡ 51,992.94㎡ 50,288.54㎡	92,969.63㎡ 84,576.81㎡ 84,968.73㎡ 82,001.33㎡		
	運 動 場 用 地	0㎡	81,246.37㎡ 77,665.18㎡ 73,520.01㎡	81,988.00㎡ 79,482.00㎡ 81,761.77㎡ 83,657.17㎡	163,234.37㎡ 157,177.18㎡ 166,281.78㎡ 157,177.18㎡	大阪成蹊短期大学（必要面積13,600㎡）、びわこ成蹊スポーツ大学（必要面積14,400㎡）及び大阪成蹊女子高等学校（運動場等8,600㎡）と共用	
	小 計	5932.24㎡	109,602.40㎡ 106,051.21㎡ 100,562.56㎡ 99,300.56㎡	140,669.36㎡ 129,770.54㎡ 132,764.71㎡ 132,945.71㎡	256,204.00㎡ 249,770.54㎡ 240,250.51㎡ 239,178.51㎡	運動場用地2箇所は校舎敷地と別地（徒歩約5分に1箇所、公共交通機関利用約50分に1箇所）	
	そ の 他	0㎡ 428.00㎡	594.52㎡ 768.88㎡ 594.52㎡	15,611.11㎡ 15,902.11㎡ 15,611.11㎡	16,205.63㎡ 16,379.99㎡ 16,205.63㎡ 16,036.82㎡ 16,632.63㎡	敷地の使用用途変更のため(30) 共用する他の学校等の専用等から共用へ の内容変更のため(元) 土地購入による敷地増のため(2)	
	合 計	5,932.24㎡ 6,360.24㎡	110,196.92㎡ 106,820.09㎡ 106,645.73㎡ 100,797.27㎡ 99,895.09㎡	156,280.47㎡ 145,381.65㎡ 149,556.82㎡	272,409.63㎡ 268,132.98㎡ 257,959.62㎡ 256,286.33㎡ 255,812.14㎡		
(2) 校 舎	専 用		共 用	共用する他の 学校等の専用	計		
		12,230.11㎡ 12,270.46㎡ 12,268.72㎡ 11,428.70㎡ 11,400.96㎡	23,201.55㎡ 23,823.54㎡ 23,427.71㎡ 22,378.87㎡ 22,374.60㎡	4,983.16㎡ 4,474.29㎡ 4,595.79㎡ 4,050.57㎡ 4,082.58㎡	40,414.82㎡ 40,377.31㎡ 40,292.22㎡ 37,958.14㎡	大阪成蹊短期大学（必要面積12,000㎡）と共用	
		(12,230.11㎡) (12,270.46㎡) (12,268.72㎡) (11,428.70㎡) (11,400.96㎡)	(23,201.55㎡) (23,823.54㎡) (23,427.71㎡) (22,378.87㎡) (22,374.60㎡)	(4,983.16㎡) (4,474.29㎡) (4,595.79㎡) (4,050.57㎡) (4,082.58㎡)	(40,414.82㎡) (40,377.31㎡) (40,292.22㎡) (37,958.14㎡)	部屋の用途変更のため(30) 新校舎増設及び部屋の用途変更のため(元)	
						部屋の用途変更のため(2) 共用する他の学校に大阪成蹊女子高等学校を算入、及び土地の用途変更のため(3) 共用する他の学校等の専用等に大阪成蹊女子高等学校の校地等を算入のため(3)	
(3) 教 室 等	講 義 室	19 室	演 習 室 44 室 45 室 34 室	実験実習室 163 室	情報処理学習施設 13 室 (補助職員 一人)	語学学習施設 2 室 1 室 (補助職員 一人)	
	新設学部等の名称		室 数				
(4) 専任教員研究室	経営学部 国際観光ビジネス学科		11 40 9		室		
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点
	国際観光 ビジネス学科	317,327 (41,487) 215,273 (41,432) 309,619 (40,449) 307,912 (39,263) 304,978 (38,512)	13,577 (11,403) 12,654 (10,490) 12,633 (10,469) 11,004 (8,840) 10,197 (8,040)	11,270 (11,270) 10,347 (10,347) 10,336 (10,336) 8,707 (8,707) 7,907 (7,907)	6,616 6,569 6,456 6,481 3,105	3,449	34
		(317,327 (41,487)) (215,273 (41,432)) (309,619 (40,449)) (307,912 (39,263)) (304,978 (38,512))	(13,577 (11,403)) (12,654 (10,490)) (12,633 (10,469)) (11,004 (8,840)) (10,197 (8,040))	(11,270 (11,270)) (10,347 (10,347)) (10,336 (10,336)) (8,707 (8,707)) (7,907 (7,907))	(6,616) (6,569) (6,456) (6,481) (3,105)	(3,449)	(34)
	計	317,327 (41,487) 215,273 (41,432) 309,619 (40,449) 307,912 (39,263) 304,978 (38,512)	13,577 (11,403) 12,654 (10,490) 12,633 (10,469) 11,004 (8,840) 10,197 (8,040)	11,270 (11,270) 10,347 (10,347) 10,336 (10,336) 8,707 (8,707) 7,907 (7,907)	6,616 6,569 6,456 6,481 3,105	3,449	34
		(317,327 (41,487)) (215,273 (41,432)) (309,619 (40,449)) (307,912 (39,263)) (304,978 (38,512))	(13,577 (11,403)) (12,654 (10,490)) (12,633 (10,469)) (11,004 (8,840)) (10,197 (8,040))	(11,270 (11,270)) (10,347 (10,347)) (10,336 (10,336)) (8,707 (8,707)) (7,907 (7,907))	(6,616) (6,569) (6,456) (6,481) (3,105)	(3,449)	(34)
(6) 図 書 館	面 積	開 覧 座 席 数		取 納 可 能 冊 数			
	1,730.14㎡ 2,060.08㎡	180 席		320,000 冊 310,000 冊		大学全体 書庫の使用用途変更のため(30) 学園所有の既設体育館を大学共用に変更したため(元) 書庫の使用用途変更のため(3)	
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					
	4,706.37㎡ 2,357.27㎡	該 当 な し		該 当 な し			
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度
		教 員 1 人 当 り 研 究 費 等	360千円	360千円	図 書 購 入 費	— 千円	400千円
	共 同 研 究 費 等	1,000千円	1,000千円	設 備 購 入 費	3,500千円	500千円	500千円
	学 生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次 1,410千円	第 2 年 次 1,160千円	第 3 年 次 1,160千円	第 4 年 次 1,160千円	第 5 年 次 — 千円	第 6 年 次 — 千円
学 生 納 付 金 以 外 の 維 持 方 法 の 概 要		手 数 料 収 入、私 立 大 学 等 経 常 費 補 助 金 収 入 等 を も っ て 充 当 す る。					

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校舎等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ 昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	大阪成蹊大学						1	平均入学定員超過率 1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所在地
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度
教育学研究科	2	5	-	10	-	0.80	0.60	-	平成30	大阪府大阪市東淀川区 相川3丁目10番62号
教育学専攻	2	5	-	10	修士 (教育学)	0.80	0.60	-	平成30	同上
大学院全体	2	5	-	10	-	0.80	0.60	-	-	-
経営学部	4	300	3年次 4	1,088	-	1.09	1.11	平成30 令和2	平成15	-
経営学科	4	110	3年次 1	362	学士 (経営学)	1.22	1.21	平成30 平成30 令和2	平成15	同上
スポーツマネジメント学科	4	110	3年次 1	442	学士 (経営学)	1.07	1.15	平成30 平成30	平成28	同上
国際観光ビジネス学科	4	80	3年次 2	284	学士 (経営学)	0.97	0.92	平成30 令和2	平成30	同上
芸術学部	4	190	3年次 1	749	-	1.13	1.19	平成30 令和元	平成18	-
造形芸術学科	4	190	3年次 1	749	学士 (芸術)	1.13	1.19	平成30 令和元	平成18	同上
情報デザイン学科	4	-	-	-	学士 (芸術)	-	-	-	平成18	同上
教育学部	4	200	3年次 5	770	-	1.06	1.05	平成30 令和2	平成26	-
教育学科	4	200	3年次 5	770	学士 (教育学)	1.06	1.05	平成30 平成30 令和2	平成26	同上
初等教育専攻	4	140	3年次 5	530	学士 (教育学)	1.08	1.09	平成30 令和2	平成26	同上
中等教育専攻	4	60	-	240	学士 (教育学)	1.03	0.95	平成30	平成30	同上
大学全体	4	690	3年次 10	2,607	-	1.10	1.11	-	-	-
大学の名称	びわこ成蹊スポーツ大学						1	平均入学定員超過率 1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所在地
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度
スポーツ学研究科	2	10	-	20	-	0.30	0.20	-	平成24	滋賀県大津市北比良1204番地
スポーツ学専攻	2	10	-	20	修士 (スポーツ学)	0.30	0.20	-	平成24	同上
大学院全体	2	10	-	20	-	0.30	0.20	-	-	-
スポーツ学部	4	360	-	1,440	-	1.11	1.08	-	平成27	-
スポーツ学科	4	360	-	1,440	学士 (スポーツ学)	1.11	1.08	-	平成27	同上
競技スポーツ学科	4	-	-	-	学士 (スポーツ学)	-	-	-	平成15	同上
大学全体	4	360	-	1,440	-	1.11	1.08	-	-	-
大学の名称	大阪成蹊短期大学						0	平均入学定員超過率 1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所在地
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度
生活デザイン学科	2	50	-	100	短期大学士 (生活デザイン)	0.92	0.82	-	平成28	大阪府大阪市東淀川区 相川3丁目10番62号
調理・製菓学科	2	100	-	200	短期大学士 (調理・製菓)	1.07	1.06	-	平成28	同上
栄養学科	2	80	-	160	短期大学士 (栄養)	0.99	0.96	-	平成28	同上
幼児教育学科	2	280	-	560	短期大学士 (幼児教育)	0.85	0.77	-	昭和31	同上
観光学科	2	90	-	180	短期大学士 (観光)	0.92	0.80	-	昭和42	同上
グローバルコミュニケーション学科	2	30	-	60	短期大学士 (グローバルコミュニケーション)	0.96	0.96	-	平成15	同上
経営会計学科	2	50	-	100	短期大学士 (経営会計)	1.09	1.16	-	平成15	同上
短期大学全体	2	680	-	1,360	-	0.94	0.88	-	-	-

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
 (専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<経営学部 国際観光ビジネス学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

主任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (生 勤) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	主任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (生 勤) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	主任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (生 勤) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	主任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (生 勤) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名				
専	教授	園枝 よしみ (65) (高) <平成30年4月> 博士(先端マネジメント)	基礎演習1 基礎演習2 消費者行動論 インターネットビジネス Global Marketing マーケティング・リサーチ 広告とメディア 観光マネジメント特殊講義 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専	教授	園枝 よしみ (65) (高) <平成30年4月> 博士(先端マネジメント)	基礎演習1 基礎演習2 消費者行動論 インターネットビジネス Global Marketing マーケティング・リサーチ 広告とメディア 観光マネジメント特殊講義 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6 経営統計入門	専	教授	園枝 よしみ (66) (高) <平成30年4月> 博士(先端マネジメント)	基礎演習1 基礎演習2 消費者行動論 Global Marketing マーケティング・リサーチ 広告とメディア 銀行取組取組者講習管理講習 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専	教授	園枝 よしみ (67) (高) <平成30年4月> 博士(先端マネジメント)	消費者行動論 Global Marketing マーケティング・リサーチ 広告とメディア 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専	教授	園枝 よしみ (68) (高) <平成30年4月> 博士(先端マネジメント)	消費者行動論 Global Marketing マーケティング・リサーチ 広告とメディア 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6
専	教授	北 直收 (63) (高) <平成30年4月> 博士(学術)	国際経営総論 国際経営戦略論 ビジネスデータ分析 経営統計入門 経営モデル分析 生産管理 アジア市場と日本 多国籍企業論 Global Business Studies3 Global Business Studies4 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6																
専	教授	梅田 肇 (58) <平成30年4月> Master of Arts in Linguistic (米国)	短期海外研修 General English1 General English2 General English3 General English4 Thesis Writing1 Thesis Writing2 English for Business Communication1 English for Business Communication2	専	教授	梅田 肇 (59) <平成30年4月> Master of Arts in Linguistic (米国)	短期海外研修 General English1 General English2 General English3 General English4 Thesis Writing1 Thesis Writing2 English for Business Communication1 English for Business Communication2 Intercultural Studies 1 Intercultural Studies 2												
専	教授	松田 充史 (54) <平成30年4月> 修士(都市政策学)	旅行実務論 MICEビジネス論 テーマパーク・レジャー産業論 地域経営論 旅行業法関連法規 旅行業法関連法規 旅程管理者講習 イベント企画演習 国際観光ビジネス調査 基礎演習1 基礎演習2 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専	教授	松田 充史 (54) <平成30年4月> 修士(都市政策学)	旅行実務論 MICEビジネス論 テーマパーク・レジャー産業論 地域経営論 旅行業法関連法規 旅行業法関連法規 旅程管理者講習 イベント企画演習 国際観光ビジネス調査 基礎演習2 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6 スポーツ講習Ⅲ	専	教授	松田 充史 (55) <平成30年4月> 修士(都市政策学)	MICEビジネス論 テーマパーク・レジャー産業論 地域経営論 旅行業法関連法規 旅程管理者講習 イベント企画演習 国際観光ビジネス調査 基礎演習2 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6 スポーツ講習Ⅲ	専	教授	松田 充史 (56) <平成30年4月> 修士(都市政策学)	地域経営論 観光マネジメント特殊講義 旅行業法関連法規 銀行取組取組者講習 旅程管理者講習 イベント企画演習 国際観光ビジネス調査 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専	教授	松田 充史 (57) <平成30年4月> 修士(都市政策学)	地域経営論 観光マネジメント特殊講義 旅行業法関連法規 銀行取組取組者講習 旅程管理者講習 イベント企画演習 国際観光ビジネス調査 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6 旅行実務論
		平屋 富一 (62) (高) <平成30年4月> 博士(経営学)	マネジメント入門 国際経営総論 国際経営戦略論 アジア市場と日本	専	教授	平屋 富一 (62) (高) <平成30年4月> 博士(経営学)	マネジメント入門 国際経営総論 国際経営戦略論 アジア市場と日本	専	教授	平屋 富一 (63) (高) <平成30年4月> 博士(経営学)	マネジメント入門 国際経営総論 国際経営戦略論 アジア市場と日本 専門演習1 専門演習2	専	教授	平屋 富一 (64) (高) <平成30年4月> 博士(経営学)	ビジネスマネジメント 経営戦略論 経営特論Ⅰ 経営特論Ⅱ 国際経営総論 国際経営戦略論 アジア市場と日本 多国籍企業論 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専	教授	平屋 富一 (65) (高) <平成30年4月> 博士(経営学)	ビジネスマネジメント 経営戦略論 経営特論Ⅰ 経営特論Ⅱ 国際経営総論 国際経営戦略論 アジア市場と日本 多国籍企業論 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名												
専任	准教授	金 正 (43) <平成30年4月> 博士(観光学)	サービスマネジメント 地域理解 観光ビジネス概論 観光マーケティング 基礎演習1 基礎演習2 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専任	准教授	金 正 (43) <平成30年4月> 博士(観光学)	サービスマネジメント 地域理解 観光ビジネス概論 観光マーケティング 基礎演習1 基礎演習2 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専任	准教授	金 正 (43) <平成30年4月> 博士(観光学)	地域理解 観光ビジネス概論 観光マーケティング 基礎演習1 基礎演習2 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6 チームワーク・レジャー産業論 韓国語入門1	専任	准教授	金 正 (43) <平成30年4月> 博士(観光学)	地域理解 観光ビジネス概論 観光マーケティング 基礎演習1 基礎演習2 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6 チームワーク・レジャー産業論 韓国語入門1
		西條 慎郎 (35) <平成30年4月> 博士(学術)	基礎演習1 ビジネスデータ分析 生産管理 多国籍企業論 多国籍企業論 マネジメントインフォメーション マネジメントインフォメーション 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専任	講師	西條 慎郎 (35) <平成30年4月> 博士(学術)	基礎演習1 生産管理 多国籍企業論 多国籍企業論 マネジメントインフォメーション マネジメントインフォメーション 経営戦略論 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専任	講師	西條 慎郎 (35) <平成30年4月> 博士(学術)	大学での学びとキャリアを考える 生産管理 マネジメント入門 ビジネスマネジメント 経営戦略論 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6	専任	講師	西條 慎郎 (35) <平成30年4月> 博士(学術)	大学での学びとキャリアを考える マネジメント入門 ビジネスマネジメント 経営戦略論 専門演習1 専門演習2 専門演習3 専門演習4 専門演習5 専門演習6
		デイヴィス 重典 (44) <令和2年4月> 修士(英語)	General English3 General English4 English for Business Communication1 English for Business Communication2 English for Business Communication3 English for Business Communication4 Research & Presentation 1 Research & Presentation 2	専任	講師	デイヴィス 重典 (44) <令和2年4月> 修士(英語)	General English3 General English4 English for Business Communication1 English for Business Communication2 English for Business Communication3 English for Business Communication4 Research & Presentation 1 Research & Presentation 2	専任	講師	デイヴィス 重典 (44) <令和2年4月> 修士(英語)	General English3 General English4 English for Business Communication1 English for Business Communication2 English for Business Communication3 English for Business Communication4 Research & Presentation 1 Research & Presentation 2	専任	講師	デイヴィス 重典 (44) <令和2年4月> 修士(英語)	General English3 General English4 English for Business Communication1 English for Business Communication2 English for Business Communication3 English for Business Communication4 Research & Presentation 1 Research & Presentation 2
		イブノ・ワタル (40) <平成31年4月> Master of Arts (米留)	英語海外研修 General English2 General English3 General English4 Thesis Writing1 Thesis Writing2	専任	助教	イブノ・ワタル (40) <平成31年4月> Master of Arts (米留)	英語海外研修 General English2 General English3 General English4 Thesis Writing1 Thesis Writing2	専任	助教	イブノ・ワタル (40) <平成31年4月> Master of Arts (米留)	English Communication1 English Communication2 English Communication3 English Communication4 Thesis Writing1 Thesis Writing2	専任	助教	イブノ・ワタル (40) <平成31年4月> Master of Arts (米留)	English Communication1 English Communication2 English Communication3 English Communication4 Thesis Writing1 Thesis Writing2
		シズタニ 尚 (38) <平成31年4月> Master of Arts (米留)	General English1 General English3 General English4	専任	助教	シズタニ 尚 (38) <平成31年4月> Master of Arts (米留)	General English1 General English3 General English4	専任	助教	シズタニ 尚 (38) <平成31年4月> Master of Arts (米留)	General English1 General English2 General English3 General English4 Research & Presentation 1 Research & Presentation 2	専任	助教	シズタニ 尚 (38) <平成31年4月> Master of Arts (米留)	General English1 General English2 General English3 General English4 Research & Presentation 1 Research & Presentation 2
		フロンク・ラッセル (38) <平成31年4月> 修士(外国語教育)	English Communication 1 English Communication 2	専任	助教	フロンク・ラッセル (38) <平成31年4月> 修士(外国語教育)	English Communication 1 English Communication 2	専任	助教	フロンク・ラッセル (38) <平成31年4月> 修士(外国語教育)	English Communication 1 English Communication 2 Thesis Writing1 Thesis Writing2	専任	助教	フロンク・ラッセル (38) <平成31年4月> 修士(外国語教育)	English Communication 1 English Communication 2 Thesis Writing1 Thesis Writing2
		シズタニ 尚 (31) <平成31年4月> TESOL修士(米留)	English Communication3 English Communication4 English for Business Communication1 English for Business Communication2	専任	助教	シズタニ 尚 (31) <平成31年4月> TESOL修士(米留)	English Communication3 English Communication4 English for Business Communication1 English for Business Communication2	専任	助教	シズタニ 尚 (31) <平成31年4月> TESOL修士(米留)	English Communication3 English Communication4 Global Business Studies 1 Global Business Studies 2	専任	助教	シズタニ 尚 (31) <平成31年4月> TESOL修士(米留)	English Communication3 English Communication4 English for Business Communication1 English for Business Communication2 English for Business Communication3 English for Business Communication4
		リンダ ジョセフ (54) <令和2年4月> 博士(教育学)	English Communication3 English Communication4 Global Business Studies3 Global Business Studies4	専任	助教	リンダ ジョセフ (54) <令和2年4月> 博士(教育学)	English Communication3 English Communication4 Global Business Studies3 Global Business Studies4	専任	助教	リンダ ジョセフ (54) <令和2年4月> 博士(教育学)	English Communication3 English Communication4 Global Business Studies3 Global Business Studies4	専任	助教	リンダ ジョセフ (54) <令和2年4月> 博士(教育学)	English Communication3 English Communication4 Global Business Studies3 Global Business Studies4
兼任	教授	武蔵野 實 (72) <平成30年4月> 理学博士	現代科学論	兼任	教授	武蔵野 實 (72) <平成30年4月> 理学博士	現代科学論	兼任	教授	武蔵野 實 (72) <平成30年4月> 理学博士	現代科学論	兼任	教授	武蔵野 實 (72) <平成30年4月> 理学博士	現代科学論
兼任	教授	藤原 健次 (67) <平成30年10月> 経済学士	キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3 企業コンサルティング入門												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	徳永 正直 (66) <平成30年4月> 教育学博士	現代倫理
兼任	教授	堤 正史 (63) <平成30年4月> 博士(哲学)	人間と宗教 哲学 人権と社会
兼任	教授	内海 涼子 (63) <平成30年4月> 文学修士	民族学
兼任	教授	國方 太司 (62) <平成30年4月> 教育学修士	英語表現Ⅰ 英語表現Ⅱ 総合英語A 総合英語B 海外短期語学研修 Study Abroad English1 Study Abroad English2
兼任	教授	水野 利昭 (61) <平成30年4月> 商学修士	インターンシップ1 インターンシップ2 流通論
兼任	教授	米田 薫 (61) <平成30年4月> 博士(臨床教育学)	心理学
兼任	教授	植田 真司 (59) <平成30年4月> 経済学修士	スポーツマネジメント論
兼任	教授	山本 紀美子 (59) <平成30年4月> 文学修士	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ 総合英語C General English 1 General English 2 General English 3 General English 4
兼任	教授	橋本 良子 (57) <平成30年4月> 博士(経営学)	大学での学びとキャリアを考える 組織とコミュニケーション 人事管理 企業コンサルティング入門
兼任	教授	兎山 俊行 (54) <平成30年4月> 経営学修士	マネジメント入門 社会貢献ビジネス 企業ネットワーク論
兼任	教授	村田 正夫 (54) <平成30年4月> 修士(教育学)	スポーツ演習Ⅲ
兼任	教授	鈴木 卓治 (51) <平成30年10月> 修士(教育学)	子どもの成長とコミュニティ
兼任	教授	高畑 能久 (51) <平成30年4月> 博士(農学)	大学での学びとキャリアを考える キャリアデザイン4 キャリアデザイン5
兼任	教授	福村 昌南 (48) <平成30年10月> 博士(経営学)	マネジメントインフォメーション ビジネスマネジメント 経営戦略論
兼任	教授	岡田 邦夫 (86) <平成30年10月> 医学博士	生命と科学
兼任	教授	松田 修 (84) <平成30年10月> 教育学修士	子どもの成長とコミュニティ
兼任	教授	松野 貴史 (83) <平成30年10月> 博士(体育科学)	身体論
兼任	教授	榎本 貴士 (82) <平成30年10月> 薬学工學修士	20世紀の薬理
兼任	教授	朝岡 文彦 (80) <平成30年10月> 医学博士	創薬科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	徳永 正直 (66) <平成30年10月> 教育学博士	現代倫理 スポーツ演習Ⅲ
兼任	教授	堤 正史 (64) <平成30年4月> 博士(哲学)	人間と宗教 哲学 人権と社会 現代倫理
兼任	教授	内海 涼子 (63) <平成30年4月> 文学修士	民族学
兼任	教授	國方 太司 (62) <平成30年4月> 教育学修士	英語表現Ⅰ 総合英語A 総合英語B 海外短期語学研修 Study Abroad English1 Study Abroad English2
兼任	教授	水野 利昭 (61) <平成30年4月> 商学修士	インターンシップ1 インターンシップ2 流通論
兼任	教授	米田 薫 (61) <平成30年4月> 博士(臨床教育学)	心理学
兼任	教授	植田 真司 (59) <平成30年4月> 経済学修士	スポーツマネジメント論
兼任	教授	山本 紀美子 (59) <平成30年4月> 文学修士	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ 総合英語C General English 3 General English 4
兼任	教授	橋本 良子 (57) <平成30年4月> 博士(経営学)	組織とコミュニケーション 人事管理 企業コンサルティング入門
兼任	教授	兎山 俊行 (54) <平成30年4月> 経営学修士	社会貢献ビジネス 企業ネットワーク論
兼任	教授	村田 正夫 (54) <平成30年10月> 修士(教育学)	スポーツ演習Ⅲ
兼任	教授	高畑 能久 (52) <平成30年4月> 博士(農学)	大学での学びとキャリアを考える キャリアデザイン4 キャリアデザイン5
兼任	教授	福村 昌南 (50) <平成30年10月> 博士(経営学)	マネジメントインフォメーション ビジネスマネジメント 経営戦略論
兼任	教授	松田 修 (85) <平成30年10月> 教育学修士	子どもの成長とコミュニティ
兼任	教授	松野 貴士 (83) <平成30年10月> 薬学工學修士	20世紀の薬理
兼任	教授	朝岡 文彦 (80) <平成30年10月> 医学博士	創薬科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	徳永 正直 (67) <平成30年10月> 教育学博士	現代倫理
兼任	教授	内海 涼子 (64) <平成30年4月> 文学修士	民族学
兼任	教授	國方 太司 (64) <平成30年4月> 教育学修士	英語表現Ⅲ 総合英語A 総合英語B
兼任	教授	水野 利昭 (62) <平成30年4月> 商学修士	インターンシップ2 流通論
兼任	教授	米田 薫 (63) <平成30年4月> 博士(臨床教育学)	心理学
兼任	教授	植田 真司 (60) <平成30年4月> 経済学修士	スポーツマネジメント論
兼任	教授	山本 紀美子 (60) <平成30年4月> 文学修士	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ 英語演習Ⅲ 英語演習Ⅳ 総合英語C
兼任	教授	兎山 俊行 (60) <平成30年4月> 経営学修士	社会貢献ビジネス 企業ネットワーク論
兼任	教授	村田 正夫 (55) <平成30年10月> 修士(教育学)	スポーツ演習Ⅲ
兼任	教授	高畑 能久 (52) <平成30年4月> 博士(農学)	大学での学びとキャリアを考える キャリアデザイン4 キャリアデザイン5
兼任	教授	福村 昌南 (50) <平成30年10月> 博士(経営学)	マネジメントインフォメーション ビジネスマネジメント 経営戦略論
兼任	教授	松田 修 (86) <平成30年10月> 教育学修士	子どもの成長とコミュニティ
兼任	教授	松野 貴士 (83) <平成30年10月> 薬学工學修士	20世紀の薬理
兼任	教授	朝岡 文彦 (80) <平成30年10月> 医学博士	創薬科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	内海 涼子 (65) <平成30年4月> 文学修士	民族学
兼任	教授	國方 太司 (65) <平成30年4月> 教育学修士	英語表現Ⅲ 総合英語A 総合英語B 経営特論Ⅰ 経営特論Ⅱ
兼任	教授	水野 利昭 (63) <平成30年4月> 商学修士	専門インターンシップ 流通論
兼任	教授	米田 薫 (64) <平成30年4月> 博士(臨床教育学)	心理学
兼任	教授	植田 真司 (61) <平成30年4月> 経済学修士	スポーツマネジメント論
兼任	教授	山本 紀美子 (61) <平成30年4月> 文学修士	英語演習Ⅱ 英語演習Ⅳ 総合英語C
兼任	教授	兎山 俊行 (60) <平成30年4月> 経営学修士	社会貢献ビジネス 企業ネットワーク論 キャリアデザイン6 マネジメント入門
兼任	教授	村田 正夫 (61) <平成30年10月> 修士(経営学)	子どもの成長とコミュニティ
兼任	教授	高畑 能久 (52) <平成30年4月> 博士(農学)	大学での学びとキャリアを考える キャリアデザイン4 キャリアデザイン5
兼任	教授	福村 昌南 (51) <平成30年10月> 博士(経営学)	マネジメントインフォメーション ビジネスマネジメント 経営戦略論
兼任	教授	松田 修 (87) <平成30年10月> 教育学修士	子どもの成長とコミュニティ
兼任	教授	松野 貴士 (84) <平成30年10月> 薬学工學修士	20世紀の薬理
兼任	教授	朝岡 文彦 (81) <平成30年10月> 医学博士	創薬科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	内海 涼子 (66) <平成30年4月> 文学修士	民族学
兼任	教授	國方 太司 (65) <平成30年4月> 教育学修士	英語表現Ⅲ 総合英語A 総合英語B 経営特論Ⅰ 経営特論Ⅱ
兼任	教授	水野 利昭 (64) <平成30年4月> 商学修士	専門インターンシップ 流通論
兼任	教授	米田 薫 (64) <平成30年4月> 博士(臨床教育学)	心理学
兼任	教授	植田 真司 (62) <平成30年4月> 経済学修士	スポーツマネジメント論
兼任	教授	山本 紀美子 (62) <平成30年4月> 文学修士	英語演習Ⅳ 総合英語C
兼任	教授	兎山 俊行 (62) <平成30年4月> 経営学修士	社会貢献ビジネス 企業ネットワーク論 キャリアデザイン6 マネジメント入門 生産管理
兼任	教授	村田 正夫 (62) <平成30年10月> 修士(経営学)	子どもの成長とコミュニティ
兼任	教授	高畑 能久 (52) <平成30年4月> 博士(農学)	大学での学びとキャリアを考える キャリアデザイン4 キャリアデザイン5
兼任	教授	福村 昌南 (51) <平成30年10月> 博士(経営学)	マネジメントインフォメーション ビジネスマネジメント 経営戦略論
兼任	教授	松田 修 (87) <平成30年10月> 教育学修士	子どもの成長とコミュニティ
兼任	教授	松野 貴士 (84) <平成30年10月> 薬学工學修士	20世紀の薬理
兼任	教授	朝岡 文彦 (81) <平成30年10月> 医学博士	創薬科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	鄭 憲芳 (住吉 憲子) (59) <平成30年10月> 修士	中国語入門Ⅰ
兼任	講師	小林 昌廣 (55) <平成30年4月> 医学修士	身体論
兼任	講師	吉本 真弓 (57) <平成31年4月> 学士(観光学)	旅行業取扱管理者講習
兼任	講師	藤本 恵子 (54) <平成30年4月> 修士(学術)	英語基礎Ⅰ
兼任	講師	岩佐 英彦 (52) <平成31年4月> 工学修士	データベース活用
兼任	講師	小島 真木子 (52) <平成30年4月> 博士(理学)	現代科学論
兼任	講師	福永 美彦 (52) <平成30年10月> 修士(社会学)	日本の社会福祉
兼任	講師	吹田 のり子 (52) <平成30年4月> 栄養学士	情報リテラシー1 情報リテラシー2
兼任	講師	門脇 むつみ (48) <平成30年4月> 博士(文学)	京都の文化と芸術
兼任	講師	佐々木 緑 (48) <平成30年4月> 修士(文学)	Intercultural Studies 1 Intercultural Studies 2
兼任	講師	李 登賢 (47) <平成30年4月> 博士(商学)	韓国語入門Ⅰ 韓国語入門Ⅱ
兼任	講師	服部 麗子 (46) <平成30年4月> 修士(教育学)	暮らしの科学
兼任	講師	中村 浩也 (46) <平成30年10月> 博士(教育学)	健康科学
兼任	講師	西村 公一 (45) <平成31年4月> 学士(商学)	GIS基礎 GIS応用 マルチメディア
兼任	講師	河内山 隆紀 (45) <平成30年4月> 博士(人間・環境学)	現代科学論
兼任	講師	白岩 正三 (42) <平成30年10月> Master of Science African Studies (英国)	国際理解教育
兼任	講師	松本 望 (41) <平成30年4月> 博士(文学)	日本史概説
兼任	講師	東村 紀子 (40) <平成30年4月> 博士(国際公共政策)	国際協力と日本
兼任	講師	荒木 康穂 (40) <平成30年10月> 博士(学術)	メディア・リテラシー
兼任	講師	竹野内 倫子 (40) <平成30年10月> MA in English Language Teaching (アイルランド)	英語基礎Ⅱ
兼任	講師	瀬戸 祐規 (39) <平成30年4月> 博士(文学)	日本語コミュニケーション1 日本語コミュニケーション2
兼任	講師	松野 敬文 (37) <平成30年10月> 博士(芸術学)	比較文化論
兼任	講師	岡野 洋一 (37) <平成30年10月> 博士(生命科学)	環境と科学
兼任	講師	倉橋 耕平 (36) <平成30年4月> 博士(社会学)	女性学・男性学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	鄭 憲芳 (住吉 憲子) (59) <平成30年10月> 修士	中国語入門Ⅰ 中国語入門Ⅱ
兼任	講師	吉本 真弓 (57) <平成31年4月> 学士(観光学)	旅行業取扱管理者講習
兼任	講師	藤本 恵子 (54) <平成30年4月> 修士(学術)	英語基礎Ⅰ 英語基礎Ⅱ
兼任	講師	岩佐 英彦 (52) <平成31年4月> 工学修士	データベース活用
兼任	講師	小島 真木子 (52) <平成30年4月> 博士(理学)	現代科学論
兼任	講師	福永 美彦 (52) <平成30年10月> 修士(社会学)	日本の社会福祉
兼任	講師	服部 麗子 (46) <平成30年4月> 修士(教育学)	暮らしの科学
兼任	講師	西村 公一 (45) <平成31年4月> 学士(商学)	GIS基礎 GIS応用 マルチメディア
兼任	講師	白岩 正三 (42) <平成30年10月> Master of Science African Studies (英国)	国際理解教育
兼任	講師	松本 望 (41) <平成30年4月> 博士(文学)	日本史概説
兼任	講師	東村 紀子 (40) <平成30年4月> 博士(国際公共政策)	国際協力と日本
兼任	講師	瀬戸 祐規 (40) <平成30年4月> 博士(文学)	日本語コミュニケーション1
兼任	講師	松野 敬文 (37) <平成30年10月> 博士(芸術学)	比較文化論
兼任	講師	岡野 洋一 (37) <平成30年10月> 博士(生命科学)	環境と科学
兼任	講師	倉橋 耕平 (36) <平成30年4月> 博士(社会学)	女性学・男性学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	鄭 憲芳 (住吉 憲子) (59) <平成30年10月> 修士	中国語入門Ⅰ 中国語入門Ⅱ
兼任	講師	藤本 恵子 (54) <平成30年4月> 修士(学術)	英語基礎Ⅰ 英語基礎Ⅱ
兼任	講師	岩佐 英彦 (52) <平成31年4月> 工学修士	データベース活用
兼任	講師	小島 真木子 (52) <平成30年4月> 博士(理学)	現代科学論
兼任	講師	福永 美彦 (52) <平成30年10月> 修士(社会学)	日本の社会福祉
兼任	講師	服部 麗子 (46) <平成30年4月> 修士(教育学)	暮らしの科学
兼任	講師	西村 公一 (45) <平成31年4月> 学士(商学)	GIS基礎 GIS応用 マルチメディア
兼任	講師	白岩 正三 (42) <平成30年10月> Master of Science African Studies (英国)	国際理解教育
兼任	講師	松本 望 (41) <平成30年4月> 博士(文学)	日本史概説
兼任	講師	東村 紀子 (40) <平成30年4月> 博士(国際公共政策)	国際協力と日本
兼任	講師	瀬戸 祐規 (40) <平成30年4月> 博士(文学)	日本語コミュニケーション1
兼任	講師	松野 敬文 (37) <平成30年10月> 博士(芸術学)	比較文化論
兼任	講師	倉橋 耕平 (36) <平成30年4月> 博士(社会学)	女性学・男性学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	鄭 憲芳 (住吉 憲子) (59) <平成30年10月> 修士	中国語入門Ⅰ 中国語入門Ⅱ
兼任	講師	藤本 恵子 (54) <平成30年4月> 修士(学術)	英語基礎Ⅰ 英語基礎Ⅱ
兼任	講師	岩佐 英彦 (52) <平成31年4月> 工学修士	データベース活用
兼任	講師	小島 真木子 (52) <平成30年4月> 博士(理学)	現代科学論
兼任	講師	福永 美彦 (52) <平成30年10月> 修士(社会学)	日本の社会福祉
兼任	講師	服部 麗子 (46) <平成30年4月> 修士(教育学)	暮らしの科学
兼任	講師	西村 公一 (45) <平成31年4月> 学士(商学)	GIS基礎 GIS応用 マルチメディア
兼任	講師	白岩 正三 (42) <平成30年10月> Master of Science African Studies (英国)	国際理解教育
兼任	講師	松本 望 (41) <平成30年4月> 博士(文学)	日本史概説
兼任	講師	東村 紀子 (40) <平成30年4月> 博士(国際公共政策)	国際協力と日本
兼任	講師	瀬戸 祐規 (40) <平成30年4月> 博士(文学)	日本語コミュニケーション1
兼任	講師	松野 敬文 (37) <平成30年10月> 博士(芸術学)	比較文化論
兼任	講師	倉橋 耕平 (36) <平成30年4月> 博士(社会学)	女性学・男性学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	鄭 憲芳 (住吉 憲子) (59) <平成30年10月> 修士	中国語入門Ⅰ 中国語入門Ⅱ
兼任	講師	藤本 恵子 (54) <平成30年4月> 修士(学術)	英語基礎Ⅰ 英語基礎Ⅱ
兼任	講師	岩佐 英彦 (52) <平成31年4月> 工学修士	データベース活用
兼任	講師	小島 真木子 (52) <平成30年4月> 博士(理学)	現代科学論
兼任	講師	福永 美彦 (52) <平成30年10月> 修士(社会学)	日本の社会福祉
兼任	講師	服部 麗子 (46) <平成30年4月> 修士(教育学)	暮らしの科学
兼任	講師	西村 公一 (45) <平成31年4月> 学士(商学)	GIS基礎 GIS応用 マルチメディア
兼任	講師	白岩 正三 (42) <平成30年10月> Master of Science African Studies (英国)	国際理解教育
兼任	講師	松本 望 (41) <平成30年4月> 博士(文学)	日本史概説
兼任	講師	東村 紀子 (40) <平成30年4月> 博士(国際公共政策)	国際協力と日本
兼任	講師	瀬戸 祐規 (40) <平成30年4月> 博士(文学)	日本語コミュニケーション1
兼任	講師	松野 敬文 (37) <平成30年10月> 博士(芸術学)	比較文化論
兼任	講師	倉橋 耕平 (36) <平成30年4月> 博士(社会学)	女性学・男性学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名				
兼任	講師	村上 亮 (36) <平成30年10月> 博士(歴史学)	外国史概説	兼任	講師	村上 亮 (36) <平成30年10月> 博士(歴史学)	外国史概説	兼任	講師	村上 亮 (36) <平成30年10月> 博士(歴史学)	外国史概説	兼任	講師	村上 亮 (36) <平成30年10月> 博士(歴史学)	外国史概説				
兼任	講師	上峯 篤史 (35) <平成30年4月> 博士(文化史学)	考古学	兼任	講師	上峯 篤史 (35) <平成30年4月> 博士(文化史学)	考古学	兼任	講師	上峯 篤史 (35) <平成30年4月> 博士(文化史学)	考古学	兼任	講師	上峯 篤史 (35) <平成30年4月> 博士(文化史学)	考古学				
兼任	講師	後藤 マルグリット (34) <平成30年4月> Bachelor of Arts in English (米国)	English Communication 1 English Communication 2 English Communication 3 English Communication 4 Research & Presentation1 Research & Presentation2 English for Business Communication3 English for Business Communication4	兼任	講師	後藤 マルグリット (34) <令和2年4月> Bachelor of Arts in English (米国)	Research & Presentation1 Research & Presentation2 English for Business Communication3 English for Business Communication4	兼任	講師	後藤 マルグリット (35) <令和2年4月> Bachelor of Arts in English (米国)	Research & Presentation1 Research & Presentation2 English for Business Communication3 English for Business Communication4	兼任	講師	後藤 マルグリット (35) <令和2年4月> Bachelor of Arts in English (米国)	Research & Presentation1 Research & Presentation2 English for Business Communication3 English for Business Communication4				
兼任	講師	藤岡 真衣 (24) <平成30年10月> 博士(文学)	大阪の風土と文化																
兼任	講師	上田 和範 (33) <令和元年10月> 修士(情報学)	情報社会論																
兼任	講師	藤本 良介 (30) <平成30年10月> 修士(情報学)	ICT基礎Ⅱ	兼任	講師	藤本 良介 (30) <平成30年10月> 修士(情報学)	ICT基礎Ⅱ 情報社会論	兼任	講師	藤本 良介 (31) <平成30年10月> 修士(情報学)	ICT基礎Ⅱ 情報社会論	兼任	講師	藤本 良介 (32) <平成30年10月> 修士(情報学)	ICT基礎Ⅱ 情報社会論	兼任	講師	藤本 良介 (33) <平成30年10月> 修士(情報学)	ICT基礎Ⅱ 情報社会論
兼任	講師	森田 直子 (30) <平成30年4月> 修士(人間科学)	社会学概論 多文化共生社会	兼任	講師	森田 直子 (30) <平成30年4月> 修士(人間科学)	社会学概論 多文化共生社会	兼任	講師	森田 直子 (31) <平成30年4月> 修士(人間科学)	社会学概論 多文化共生社会	兼任	講師	森田 直子 (32) <平成30年4月> 修士(人間科学)	社会学概論 多文化共生社会	兼任	講師	森田 直子 (32) <平成30年4月> 修士(人間科学)	社会学概論 多文化共生社会
				兼任	講師	池永 寛樹 (59) <平成30年10月> 経済学士	大阪の風土と文化												
				兼任	講師	石井 基博 (58) <平成30年10月> 博士(哲学)	哲学												
				兼任	講師	坂本 典孝子 (56) <平成30年4月> 修士(社会学)	情報リテラシー1 情報リテラシー2												
				兼任	講師	額井 義 (56) <平成30年4月> 修士(人間科学)	人間と社会												
				兼任	講師	幸 政博 (47) <平成30年4月> 博士(医学)	韓国語入門Ⅰ 韓国語入門Ⅱ												
				兼任	講師	北島 直巳 (46) <平成30年4月> 修士(次文化学)	情報リテラシー1 情報リテラシー2												
				兼任	講師	中田 馨 (45) <平成30年4月> 修士(文学)	ビジネス会計Ⅰ												
				兼任	講師	渡野 法子 (45) <平成30年4月> 博士(文学)	日本語コミュニケーションⅠ												
				兼任	講師	佐伯 隼子 (42) <平成30年10月> 博士(文学)	日本語コミュニケーションⅡ												
				兼任	講師	井筒 知恵 (44) <平成30年4月> 修士(国文学)	日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ												
				兼任	講師	竹内 ニコール (44) <平成30年4月> Bachelor of Culture and Society (ノルウェー)	英語後Ⅰ 英語後Ⅱ												
				兼任	講師	市川 肇 (40) <平成30年10月> 博士(社会学)	メディア・リテラシー												
				兼任	講師	齋藤 将之 (39) <平成30年10月> 博士(言語文化学)	日本語コミュニケーションⅡ												
				兼任	講師	中野 悠子 (37) <平成30年4月> 博士(経済学)	スポーツ論習Ⅲ												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
				兼任	講師	松尾 久美子 (37) <平成30年10月> 修士(言語文化学)	キャリアデザイン1								
				兼任	講師	田中 智平 (38) <平成30年4月> 博士(教育学)	現代科学論								
				兼任	講師	岡武 立輝 (35) <平成30年4月> 修士(国際公共政策)	日本語論								
				兼任	講師	山本 幸一 (35) <平成30年4月> 修士(都市ビジネス)	キャリアデザイン1	兼任	講師	山本 幸一 (38) <平成30年10月> 修士(都市ビジネス)	キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 キャリアデザイン3				
				兼任	講師	原山 敏子 (32) <平成30年4月> 修士(文学)	京都の文化と芸術	兼任	講師	原山 敏子 (34) <平成30年4月> 修士(文学)	京都の文化と芸術	兼任	講師	原山 敏子 (35) <平成30年4月> 修士(文学)	京都の文化と芸術
								兼任	講師	藤原 真一郎 (60) <平成31年4月> 文士	大塚の風土と文化	兼任	講師	藤原 真一郎 (61) <平成31年4月> 文士	大塚の風土と文化
								兼任	講師	山川 重 (52) <平成31年4月> Master of Arts (米)	Intercultural Studies 1 Intercultural Studies 2 Study Abroad English 1 Study Abroad English 2	兼任	講師	山川 重 (53) <平成31年4月> Master of Arts (米)	Intercultural Studies 1 Intercultural Studies 2 Study Abroad English 1 Study Abroad English 2
				兼任	講師	酒藤 三千子 (47) <平成31年4月> 法務博士(専門職)	民法 I 民法 II	兼任	講師	酒藤 三千子 (47) <平成31年4月> 法務博士(専門職)	民法 I 民法 II				
				兼任	講師	岩田 真太郎 (44) <平成31年4月> 修士(教育学)	キャリア講習1								
				兼任	講師	澤谷 光人 (43) <令和元年10月> 社会学修士	日本の社会福祉	兼任	講師	澤谷 光人 (44) <令和元年10月> 社会学修士	日本の社会福祉	兼任	講師	澤谷 光人 (45) <令和元年10月> 社会学修士	日本の社会福祉
				兼任	講師	中村 康介 (39) <令和元年10月> 修士(教育学)	スポーツ講習 II	兼任	講師	中村 康介 (40) <令和元年10月> 修士(教育学)	スポーツ講習 II				
				兼任	講師	亀田 健彦 (38) <平成31年4月> 経営学修士	キャリアデザイン2 キャリアデザイン3	兼任	講師	亀田 健彦 (37) <平成31年4月> 経営学修士	キャリアデザイン2 キャリアデザイン3	兼任	講師	亀田 健彦 (38) <平成31年4月> 経営学修士	キャリアデザイン2 キャリアデザイン3
				兼任	講師	本田 隆行 (34) <令和元年10月> 理学修士	現代科学論	兼任	講師	本田 隆行 (37) <令和元年10月> 理学修士	現代科学論	兼任	講師	本田 隆行 (38) <令和元年10月> 理学修士	現代科学論
				兼任	講師	伊藤田 昌隆 (32) <平成31年4月> 地球環境学修士	環境と科学	兼任	講師	伊藤田 昌隆 (33) <平成31年4月> 地球環境学修士	環境と科学	兼任	講師	伊藤田 昌隆 (34) <平成31年4月> 地球環境学修士	環境と科学
				兼任	講師	橋元 真央 (32) <平成31年4月> 博士(学術)	スポーツ講習 I								
				兼任	講師	大塚 勇人 (30) <平成31年4月> 修士(教育学)	スポーツ講習 I スポーツ講習 II	兼任	講師	大塚 勇人 (31) <平成31年4月> 修士(教育学)	スポーツ講習 I スポーツ講習 II				
				兼任	講師	藤尾 俊亮 (30) <平成31年4月> 修士(文学)	考古学	兼任	講師	藤尾 俊亮 (31) <平成31年4月> 修士(文学)	考古学	兼任	講師	藤尾 俊亮 (32) <平成31年4月> 修士(文学)	考古学
				兼任	講師	奥谷 幸子 (59) <令和2年4月> 修士(教育学)	英語講習 III	兼任	講師	奥谷 幸子 (60) <令和2年4月> 修士(教育学)	英語講習 III	兼任	講師	奥谷 幸子 (61) <令和2年4月> 修士(教育学)	英語講習 III
				兼任	講師	大塚 正博 (60) <令和2年4月> 専門学校	観光マネジメント特級講師	兼任	講師	大塚 正博 (60) <令和2年4月> 専門学校	観光マネジメント特級講師	兼任	講師	大塚 正博 (61) <令和2年4月> 専門学校	観光マネジメント特級講師
				兼任	講師	神尾 新久 (57) <令和2年4月> 高等学校	キャリアデザイン2	兼任	講師	神尾 新久 (57) <令和2年4月> 高等学校	キャリアデザイン2	兼任	講師	神尾 新久 (58) <令和2年4月> 高等学校	キャリアデザイン2
				兼任	講師	堀 麻子 (54) <令和2年4月> 修士(文学)	中国語入門 I	兼任	講師	堀 麻子 (55) <令和2年4月> 修士(文学)	中国語入門 I	兼任	講師	堀 麻子 (56) <令和2年4月> 修士(文学)	中国語入門 I
				兼任	講師	黒田 真帆子 (53) <令和2年4月> 修士(文学)	フランス語入門 I	兼任	講師	黒田 真帆子 (54) <令和2年4月> 修士(文学)	フランス語入門 I	兼任	講師	黒田 真帆子 (55) <令和2年4月> 修士(文学)	フランス語入門 I
				兼任	講師	栗 誠彦 (52) <令和2年4月> 修士(文学)	人間と音楽								

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等
担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
						専任 講師 向井 由美子 (52) <令和2年4月> 医療学士 情報リテラシー1 情報リテラシー2	専任 講師 向井 由美子 (52) <令和2年4月> 医療学士 情報リテラシー1 情報リテラシー2
						兼任 講師 飯元 暁 (46) <令和2年10月> 修士(教育学) スポーツ講習Ⅰ	
						兼任 講師 荒川 有紀 (47) <令和2年4月> 修士(芸術観音) キャリアデザインⅢ	兼任 講師 荒川 有紀 (46) <令和2年4月> 修士(芸術観音) キャリアデザインⅢ
						兼任 講師 渡辺 重樹 (47) <令和2年4月> 修士(文学) フランス語入門Ⅰ	兼任 講師 渡辺 重樹 (46) <令和2年4月> 修士(文学) フランス語入門Ⅰ
						兼任 講師 水谷 雅博 (44) <令和2年10月> 修士(社会学) 心通学	兼任 講師 水谷 雅博 (44) <令和2年10月> 修士(社会学) 心通学
						兼任 講師 厚田 珠子 (38) <令和2年4月> 修士(理学) 暮らしの科学	兼任 講師 厚田 珠子 (39) <令和2年4月> 修士(理学) 暮らしの科学
						兼任 講師 岡武 立樹 (37) <令和2年4月> 修士(国際公衆衛生) 日本国憲法	兼任 講師 岡武 立樹 (38) <令和2年4月> 修士(国際公衆衛生) 日本国憲法
						兼任 講師 川島 健治 (37) <令和2年4月> 学士(農学) キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリア講習Ⅰ	兼任 講師 川島 健治 (38) <令和2年4月> 学士(農学) キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ
						兼任 講師 飯元 樹子 (32) <令和2年4月> 学士(国際スポーツ科学) スポーツ講習Ⅰ	兼任 講師 飯元 樹子 (33) <令和2年4月> 学士(国際スポーツ科学) スポーツ講習Ⅰ
						兼任 講師 辻 義太郎 (31) <令和2年4月> 修士(教育学) スポーツ講習Ⅰ	兼任 講師 辻 義太郎 (32) <令和2年4月> 修士(教育学) スポーツ講習Ⅰ
						兼任 講師 野 健策 (28) <令和2年10月> 修士(人間科学) 社会学概論	兼任 講師 野 健策 (29) <令和2年10月> 修士(人間科学) 社会学概論
						兼任 講師 伊藤 真央 (27) <令和2年4月> 修士(人間科学) 多文化共生社会	兼任 講師 伊藤 真央 (27) <令和2年4月> 修士(人間科学) 多文化共生社会
						兼任 講師 泉沢 直子 (51) <令和2年10月> 修士(社会学) 情報リテラシー2	兼任 講師 泉沢 直子 (51) <令和2年10月> 修士(社会学) 情報リテラシー2
							兼任 講師 永原 優子 (50) <令和3年4月> 文学修士 Intercultural Studies 1 Intercultural Studies 2
							兼任 講師 石田 穂子 (50) <令和2年4月> 修士(言語文化学) 英語基礎Ⅰ 英語基礎Ⅱ
							兼任 講師 藤江 有風 (52) <令和3年4月> 修士(人間科学) 女性学・男科学
							兼任 講師 藤 泰人 (49) <令和2年4月> 修士(文学) Study Abroad English 1 Study Abroad English 2
							兼任 講師 福原 久美子 (47) <令和2年4月> 学士(法学) キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ
							兼任 講師 梶 直央 (46) <令和3年4月> 法務修士(専門職) Intercultural Studies 1 Intercultural Studies 2
							兼任 講師 藤山 俊 (44) <令和3年4月> 修士(神学) 人間と神学
							兼任 講師 山本 基和 (34) <令和2年4月> 修士(文学) キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 ・ その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の誕生日**を記入してください。
 ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- 北真取教授就任辞退により、平賀富一教授、西釜義勝講師に変更。
 - 国枝よしみ教授において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - 梅田肇教授において、担当科目の見直しにより2科目追加。
 - 松田充史教授において、担当科目の見直しにより1科目追加、1科目削除。
 - 中野毅准教授において、担当科目の見直しにより4科目追加。
 - 坂井純子准教授において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - 金蘭正准教授において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - 徳永正直(兼任)教授において、就任予定年月を平成30年4月から平成30年10月に変更、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - 堤正史(兼任)教授において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - 國方太司(兼任)教授において、担当科目の見直しにより2科目削除。
 - 山本紀美子(兼任)教授において、担当科目の見直しにより2科目削除。
 - 橋本良子(兼任)教授において、担当科目の見直しにより1科目追加、1科目削除。
 - 児山俊行(兼任)教授において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - 村田正夫(兼任)教授において、就任予定年月を平成30年4月から平成30年10月に変更。
 - 稲村昌南(兼任)教授において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - 青山勝(兼任)准教授において、職位を教授に変更し、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - 千代原亮一(兼任)准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - 柴沼真(兼任)准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - 伊藤由紀子(兼任)講師において、担当科目の見直しにより1科目追加、2科目削除。
 - 鄭恵芳(兼任)講師において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - 藤本恵子(兼任)講師において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - 瀬戸祐規(兼任)講師において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - 後藤マルグリット(兼任)講師において、就任予定年月を平成30年4月から令和2年4月に変更、担当科目の見直しにより4科目削除。
 - 藤本良介(兼任)講師において、担当科目の見直しにより1科目追加。
- 以下の(兼任)教授を任用
岡田邦夫、松田修、梅野圭史、稲垣貴士、羽藤文彦、寶學淳郎
- 以下の(兼任)准教授を任用
福本章、鈴木勇
- 以下の(兼任)講師を任用
山崎哲弘、笠岡恵理子、芝野淳一、熊野陽人
- 以下の(兼任)講師を任用
池永寛明、石井基博、坂本美奈子、榎井縁、李炫淨、北邑直己、中田彩、浅野法子、佐伯暁子、井関和恵、竹内ニコール、布川淑、能登邦之、中西悠子、松尾久美子、田中哲平、則武立樹、山本幸一、原山詠子
- 以下の(兼任)教授は就任辞退
諸熊建次、鈴木卓治
- 以下の(兼任)准教授は就任辞退
松山博明
- 以下の(兼任)講師は就任辞退
間篠剛留、平野明日香
- 以下の(兼任)講師は就任辞退
陳(平林)昭宜、ジョハン・ガーウイ、シラ・キャンベル、小林昌廣、吹田のり子、門脇むつみ、佐々木縁、李兌賢、中村浩也、河内山隆紀、荒木菜穂、竹野内倫子、藤岡真衣、上田和範

【令和元年度】

- 梅田肇教授辞任により、東出加奈子教授に変更。
 - 教育体制充実のため、シェフリンアレクサンダー助教、ジョンストンウィリアム助教、フロンクラッセル助教、ユージンワフネンコ助教を採用。
 - 国枝よしみ教授において、担当科目の見直しにより1科目追加、1科目削除。
 - 松田充史教授において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - 平賀富一教授において、担当科目の見直しにより2科目追加。
 - 中野毅准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加、1科目削除。
 - 島雅則准教授において、担当科目の見直しにより2科目追加、2科目削除。
 - 坂井純子准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - 金蘭正准教授において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - 西釜義勝講師において、担当科目の見直しにより2科目追加、1科目削除。
 - 徳永正直(兼任)教授において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - 國方太司(兼任)教授において、担当科目の見直しにより3科目削除。
 - 水野利昭(兼任)教授において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - 山本紀美子(兼任)教授において、担当科目の見直しにより2科目追加、2科目削除。
 - 辻村敬三(兼任)准教授において、職位を教授に変更。
 - 中井秀樹(兼任)准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - 千代原亮一(兼任)准教授において、担当科目の見直しにより2科目削除。
 - 伊藤由紀子(兼任)准教授において、担当科目の見直しにより4科目削除。
 - 藤森梓(兼任)講師において、職位を准教授に変更。
 - 山崎哲弘(兼任)講師において、担当科目の見直しにより2科目追加。
 - 広瀬(市川)道代(兼任)講師において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - 石井基博(兼任)講師において、担当科目の見直しにより1科目追加、1科目削除。
 - 山本幸一(兼任)講師において、担当科目の見直しにより2科目追加。
- 以下の(兼任)教授を任用
田村匡、大島博文、海野大、羽野ゆづ子
- 以下の(兼任)准教授を任用
菅文彦、李美花、成瀬尚志、和足憲明、臼井達矢
- 以下の(兼任)講師を任用
藤田大雪、小田勇樹、坂中勇亮
- 以下の(兼任)講師を任用
彦坂真一郎、山川温、棚座三千子、岩田慎太郎、潮谷光人、中村泰介、亀田峻宜、本田隆行、伊与田昌慶、橋元真央、大沼勇人、渡邊貴亮
- 以下の(兼任)講師は就任辞退
吉本真弓、岩佐英彦
- 以下の(兼任)教授は辞任
堤正史、橋本良子、青山勝、岡田邦夫、梅野圭史
- 以下の(兼任)講師は辞任
林恒宏
- 以下の(兼任)講師は辞任
林ひとみ、小路真木子、岡野淳一、村上亮、上峯篤史、池永寛明、松尾久美子、田中哲平、則武立樹
- 授業運営上の理由により、以下の教員は担当者変更
稲村昌南(兼任)教授、福本章(兼任)准教授、熊野陽人(兼任)講師

【令和2年度】

- ・又吉弘那准教授辞任により、デイヴィス恵美講師に変更。
- ・令和2年4月本間哲也教授就任。

- ・国枝よしみ教授において、担当科目の見直しにより5科目削除。
- ・松田充史教授において、担当科目の見直しにより2科目追加、4科目削除。
- ・平賀富一教授において、担当科目の見直しにより9科目追加、3科目削除。
- ・東出加奈子教授において、担当科目の見直しにより7科目追加。
- ・中野毅准教授において、担当科目の見直しにより2科目追加、5科目削除。
- ・鳥雅則准教授において、担当科目の見直しにより4科目追加、2科目削除。
- ・坂井純子准教授において、担当科目の見直しにより2科目削除。
- ・金蘭正准教授において、担当科目の見直しにより2科目追加、1科目削除。
- ・西釜義勝講師において、担当科目の見直しにより2科目追加、3科目削除。
- ・ユージン・ワソコ助教において、担当科目の見直しにより4科目追加、4科目削除。
- ・ジョン・ウリアム助教において、担当科目の見直しにより3科目追加。
- ・シブツ・ルキヤク助教において、担当科目の見直しにより2科目追加、2科目削除。
- ・國方太司（兼任）教授において、担当科目の見直しにより2科目追加。
- ・水野利昭（兼任）教授において、担当科目の見直しにより1科目追加、1科目削除。
- ・山本紀美子（兼任）教授において、担当科目の見直しにより2科目削除。
- ・児山俊行（兼任）教授において、担当科目の見直しにより2科目追加。
- ・田村匡（兼任）教授において、担当科目の見直しにより1科目追加。
- ・海野大（兼任）教授において、担当科目の見直しにより2科目追加。
- ・銀治致（兼任）准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加、1科目削除。
- ・中井秀樹（兼任）准教授において、担当科目の見直しにより2科目追加、2科目削除。
- ・千代原亮一（兼任）准教授において、担当科目の見直しにより1科目削除。
- ・柴沼真（兼任）准教授において、職位を（兼任）講師に変更、担当科目の見直しにより2科目追加。
- ・鈴木勇（兼任）准教授において、職位を教授に変更。
- ・菅文彦（兼任）准教授において、担当科目の見直しにより2科目追加、2科目削除。
- ・成瀬尚志（兼任）准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加。
- ・和足憲明（兼任）准教授において、担当科目の見直しにより6科目追加、1科目削除。
- ・伊藤由紀子（兼任）講師において、職位を准教授に変更し、担当科目の見直しにより1科目追加。
- ・山崎哲弘（兼任）講師において、担当科目の見直しにより1科目削除。
- ・笠岡恵理子（兼任）講師において、担当科目の見直しにより1科目追加、1科目削除。
- ・藤田大雪（兼任）講師において、担当科目の見直しにより3科目追加。
- ・藪田直子（兼任）講師において、職位を（兼任）講師に変更、担当科目の見直しにより1科目削除。
- ・中田彩（兼任）講師において、担当科目の見直しにより1科目追加。
- ・亀田峻宣（兼任）講師において、担当科目の見直しにより1科目削除。
- ・大沼勇人（兼任）講師において、担当科目の見直しにより1科目削除。

- ・以下の（兼任）教授を任用
稲村昌南、大塚康夫
- ・以下の（兼任）准教授を任用
池田千恵子、大崎哲也、新田明美、小島大輔
- ・以下の（兼任）講師を任用
外林大輔、古川拓也
- ・以下の（兼任）講師を任用
泉谷律子、大塚正博、神瀬邦久、劉燕子、黒田恵理子、武俊彦、向井由美子、秋元忍、荒川有紀、渋谷直樹、水谷聡秀、澤田玲子、則武立樹、川島将希、坂元紹子、辻慎太郎、西徳宏、伊藤莉央、栄沢直子

- ・以下の（兼任）教授は辞任
徳永正直
- ・以下の兼任講師は辞任
芝野淳一、小田勇樹
- ・以下の（兼任）講師は辞任
服部麗子、瀬戸祐規、石井基博、坂本美奈子、北邑直己、浅野法子、佐伯咲子、井関和恵、能登邦之、山本幸一、岩田慎太郎、橋元真央
- ・授業運営上の理由により、以下の（兼任）教授は担当者変更
村田 正夫、高畑 能久
- ・授業運営上の理由により、以下の（兼任）准教授は担当者変更
臼井 達矢
- ・授業運営上の理由により、以下の（兼任）講師は担当者変更
坂中 勇亮
- ・以下の（兼任）講師は就任辞退
後藤マルグリット

【令和3年度】

・エッジ・ワカ助教授辞任により、リガ・ジヤt7助教に変更。

- ・国枝よしみ教授において、担当科目の見直しにより2科目削除。
 - ・松田充史教授において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - ・東出加奈子教授において、担当科目の見直しにより2科目追加、3科目削除。
 - ・本間哲也教授において、担当科目の見直しにより4科目削除。
 - ・中野毅准教授において、担当科目の見直しにより3科目削除。
 - ・鳥雅則准教授において、担当科目の見直しにより2科目削除。
 - ・坂井純子准教授において、担当科目の見直しにより2科目追加、4科目削除。
 - ・西釜義勝講師において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - ・デイヴィス恵美講師において、担当科目の見直しにより4科目追加、4科目削除。
 - ・ジョンストン・ウリ7M助教において、担当科目の見直しにより2科目追加、2科目削除。
 - ・フワク・ヲル助教において、担当科目の見直しにより2科目追加。
 - ・シラフ・アリツガ-助教において、担当科目の見直しにより4科目追加、2科目削除。
 - ・山本紀美子(兼任)教授において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - ・児山俊行(兼任)教授において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - ・大島博文(兼任)教授において、担当科目の見直しにより3科目追加、1科目削除。
 - ・大塚康央(兼任)教授において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - ・千代原亮一(兼任)准教授において、担当科目の見直しにより2科目追加。
 - ・伊藤由紀子(兼任)准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - ・山崎哲弘(兼任)講師において、職位を(兼任)准教授に変更。
 - ・笠岡恵理子(兼任)講師において、職位を(兼任)准教授に変更し、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - ・藤田大雪(兼任)講師において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - ・山川温(兼任)講師において、担当科目の見直しにより2科目追加、4科目削除。
 - ・神瀬邦久(兼任)講師において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - ・川島将希(兼任)講師において、担当科目の見直しにより1科目削除。
 - ・坂元紹子(兼任)講師において、担当科目の見直しにより1科目追加。
 - ・辻慎太郎(兼任)講師において、担当科目の見直しにより1科目追加。
- ・以下の(兼任)准教授を任用
佐野淳也、山岡淳、臼井達矢
 - ・以下の(兼任)講師を任用
青野桃子
 - ・以下の(兼任)講師を任用
石田雅子、森山徹、堀江有里、福長久美子、山本弘和、呉亜矢、永野美子、澤桑人
 - ・以下の(兼任)准教授は辞任
和足憲明、大崎哲也
 - ・以下の(兼任)講師は辞任
藤本恵子、福永英彦、倉橋耕平、桐座三千子、中村泰介、大沼勇人、武彦彦、秋元忍、
 - ・授業運営上の理由により、以下の(兼任)教授は担当者変更
武蔵野賢
 - ・授業運営上の理由により、以下の(兼任)准教授は担当者変更
池田千恵子、小島大輔
 - ・授業運営上の理由により、以下の(兼任)講師は担当者変更
数田直子

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
4	5	0	0	9	0	5	4	2	4	15	0
(4)	(5)	(1)	(0)	(10)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
5	4	2	4	15	0	5	4	2	4	15	0
[1]	[Δ1]	[2]	[4]	[6]	[0]	[1]	[Δ1]	[2]	[4]	[6]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	3	3
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{15}{9} = \boxed{166.66} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{3}{15} = \boxed{20} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	北 真収	H30.3	必修	国際経営総論	①	H30.3家庭の事情により就任辞退（30）			
				選択	国際経営戦略論	①				
				選択	ビジネスデータ分析	①				
				選択	経営統計入門	①				
				選択	経営モデル分析	①				
				選択	生産管理	①				
				選択	アジア市場と日本	①				
				選択	多国籍企業論	①				
				選択	Global Business Studies3	①				
				選択	Global Business Studies4	①				
				必修	専門演習1	①				
				必修	専門演習2	①				
				必修	専門演習3	①				
				必修	専門演習4	①				
				必修	専門演習5	①				
必修	専門演習6	①								
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1	人	必修	7	科目	必修	7	科目	必修	0	科目
		選択	9	科目	選択	9	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	16	科目	計	16	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、**赤字**にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	梅田 肇	H30.3	選択	短期海外研修	①	H30.3付け健康上の理由のため辞任(元)			
				選択	General English1	①				
				選択	General English2	①				
				選択	General English3	①				
				選択	General English4	①				
				選択	Thesis Writing1	①				
				選択	Thesis Writing2	①				
				選択	English for Business Communication1	①				
				選択	English for Business Communication2	①				
				選択	Intercultural Studies1	②				
選択	Intercultural Studies2	②								
2	准教授	又吉 弘那	R2.3	選択	English Communication 1	①	R2.3.31付け一身上の理由のため辞任(2)			
				選択	English Communication 2	①				
				選択	English Communication 3	①				
				選択	English Communication 4	①				
				選択	Research & Presentation1	①				
				選択	Research & Presentation2	①				
				選択	English for Business Communication3	①				
				選択	English for Business Communication4	①				
3	助教	ユージン・ワネコ	R3.3	選択	English Communication 1	①	R3.3.31付け一身上の理由のため辞任(3)			
				選択	English Communication 2	①				
				選択	English Communication 3	①				
				選択	English Communication 4	①				
				選択	Thesis Writing1	①				
				選択	Thesis Writing2	①				
合計(F)				後任補充状況の集計(G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
3	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	26	科目	選択	24	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	26	科目	計	24	科目	計	2	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)										
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)						
4	人	必修	7	科目	必修	7	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	35	科目	選択	33	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	42	科目	計	40	科目	計	2	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{4}{9} = \boxed{44.44} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況 【該当なし】

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
合計						後任補充状況の集計							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成30年4月就任予定であった北真収教授の後任補充については、平成30年4月より平賀富一教授を採用した。また、教育研究体制の一層の充実を図るため、平成30年4月より西釜義勝講師を新たに採用している。北真収教授の担当予定科目のうち、必修7科目、選択8科目を、本学科の専任教員が担当することとしており、選択科目1科目を兼任教員が担当することとして、学生の履修等に支障がないようにしている。

平成31年3月辞任の梅田肇教授の後任として、東出加奈子教授を採用のほか、主に担当していた英語教育体制の更なる充実のため、シェフリンアレキサンダー助教、ジョンストンウィリアム助教、フロンクラッセル助教、ユージンワフネンコ助教を新たに採用した。梅田肇教授の担当科目及び担当予定科目である11科目のうち、9科目を専任教員が後任として担当し、2科目を本学の語学系科目を既に担当している兼任教員1名が後任として担当することとして、学生の履修等に支障がないように対応している。なお学生へは、4月の履修ガイダンスを通じて周知している。(元)

令和2年3月辞任の又吉弘那准教授の後任として、デイヴィス恵美講師を採用した。又吉弘那准教授の担当科目及び担当予定科目である9科目を専任教員が後任として担当し、学生の履修等に支障がないように対応している。また、教育研究体制の一層の充実を図るため、令和2年4月より本間哲也教授を新たに採用している。なお学生へは、4月の履修ガイダンスを通じて周知している。(2)

令和3年3月辞任のユージン・ワフネンコ助教の後任として、リング・ジョセフ助教を採用した。ユージン・ワフネンコ助教の担当科目である6科目を専任教員が後任として担当し、学生の履修等に支障がないように対応している。なお、学生へは、4月の履修ガイダンスを通じて周知している。(3)

(注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (平成29年)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	開設時に定年年齢に達している者が1名、完成年度までに定年年齢に達する者が2名いる。教員組織編成の将来構想を検討し、当該3名の教員については、完成年度までの雇用を原則としつつも、完成年度以後を見据えた教員採用において50代の教員を中心に年齢構成のバランスに配慮しながら教員採用を行うこととしている。また、開設にあたって、経営学を専門とする30代の若手教員を新たに採用している。(30)	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	【該当無し】		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	【該当無し】		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	【該当無し】		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<経営学部 国際観光ビジネス学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>・前期授業の開始日を4月第1週とし、対面での授業を計画</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、授業の開始日を4月20日へと変更した。また、当初は全ての科目を対面で実施することを計画していたが、主として遠隔での授業を実施した。学生に対しては、遠隔授業の履修のための授業環境整備のための支援金の支給や、PC・タブレット端末の貸出等を行うなどして、学修サポートに努めており支障はない。(2)</p>
<p>・長期留学を推奨する期間として2年次後期末から3年次前期を設定</p>	<p>・本格的な流行の兆しが見え始めた頃、既に渡航している学生の滞在地における現地情報の把握と緊急帰国の手配を速やかに行った。長期留学をめざして学修してきた学生たちへのケアを万全に行うとともに、流行収束後における長期留学の希望者への支援を充実することとした。(2)</p>
<p>・90分15週での授業を実施</p>	<p>・令和3年4月から授業時間を従来の90分から100分に変更し、それに伴い各学期の授業期間を15週から14週に変更した。学事日程に余裕を生み、留学の準備やインターンシップ等にもより集中的に取り組めるようにした。(3)</p>
<p>・対面での授業を計画</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う大阪市の「まん延防止等重点措置」の適用及び大阪府の「大学における遠隔授業への要請」を受け、一部の授業を対面授業から遠隔授業（オンデマンド授業）へ切り替えた。学生に対しては、遠隔授業の履修のためのPC・タブレット端末の貸出等を行うなどして、学修サポートに努めており支障はない。なお、授業形態については今後も新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑み、臨機応変に対応する。(3)</p>
<p>・短期海外研修を実施</p>	<p>・上記と同様、現下の状況を鑑みて、短期海外研修や留学等の当面の代替措置として、海外の提携大学との提携によるオンライン留学プログラムをや国内での語学研修・国際交流プログラムを準備している。なお収束後には速やかに再開の計画である。(3)</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更があったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>大阪成蹊大学では、学部毎にFD委員会を設け、教員の資質の維持向上に努めている。委員会は、学部長が委員長となり、各学科の学科長及び各学科から選出した委員により構成している。なお、その他に本学では、全学的な教学改革を推進することを目的とする教学改革FSD会議を開催しているが(構成員:理事長・総長、学長、副学長、学部長、学科長、コース主任等の専任教員、高等教育研究所研究員及び幹部職員等)、アドミッション・ポリシーと入試方法の整合、シラバスの一層の充実、アクティブラーニングの推進、適切な成績評価の実施など20のプロジェクトを立ち上げ、教学改革を推進する中で、各プロジェクトが中心となって教員の資質を高める研修を開催している。</p> <p>また、新任教員向け研修会も開催している。</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>令和2年度のFD委員会の開催状況は以下の通りである。</p> <p>令和3年3月4日(木)</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>令和3年度 FD研修会開催計画の策定</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>以下の研修を実施し、教員の資質の維持向上を図った。なお、下記のFD研修は全教員を出席対象としており、研修後の報告書の提出をもって出席確認を行った。</p> <p>(学部FD研修)</p> <ul style="list-style-type: none">・「G Suite 研修会」 令和2年4月9日(報告書提出率100%)・「GPAの活用方針」 令和2年7月 オンライン開催(報告書提出率100%)・「PROGテストの分析結果を踏まえた成果・課題の共有と今後の改革方針について」 令和2年7月 オンライン開催(報告書提出率100%)・「令和2年度における教学改革の組織的な推進について」 令和2年7月 オンライン開催(報告書提出率100%)・「授業評価アンケートの分析結果と今後の授業改善について」「専門演習の学習成果の見える化(ポートフォリオの活用)」 令和2年8月27日(報告書提出率100%)・「初年次教育(成蹊基礎)実施にあたっての授業担当者向研修会(スタディスキルズ2の進め方-SDGs)」 令和2年9月17日(報告書提出率100%)・「AI・データサイエンスの法的・倫理的・社会的課題(ELSI)」 令和2年11月 オンライン開催・「充実したシラバス作成に向けて」 令和2年12月17日(報告書提出率100%)・「アクティブラーニング型授業の実践に関するワークショップ」 令和3年1月21日(報告書提出率100%)・「令和2年度における共同研究の成果発表」「授業目的公衆送信保証金制度について」 令和3年2月18日(報告書提出率100%)・「学外との連携(PBL、ゲストスピーカー、実習など)による授業の開発に向けて」「成績評価とルーブリックの開発に関するワークショップ」 令和3年3月18日(報告書提出率100%) <p>(その他研修)</p> <ul style="list-style-type: none">・「2021年度入学者選抜における面接試験の変更点と具体的な運用方法」 令和2年9月3日・「重要リスク項目に関する自己評価(自然災害、事件・事故、コンプライアンス、研究活動、学生生活等に関するリスク)」 令和2年8月 オンデマンド研修・「研究倫理・コンプライアンス研修会」 令和2年9月10日～9月30日 オンライン開催・「外部資金獲得のための動画講座2020」 令和2年9月1日～令和3年3月31日 ※希望者のみ <p>b 実施方法</p> <p>上記取組みは、FD委員会および教学改革FSD会議、教務本部等との連携を図り実施している。</p> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>前述の通り、前期・後期それぞれでFD研修及び教員の資質の維持向上に係る取組みを実施した。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>各期末に、担当授業ごと、各教員は授業報告書・改善計画書を学長に提出するほか、シラバス作成に伴いアクティブラーニング実施計画を個々の教員が作成することとしているが、FD研修や授業評価アンケートの実施結果、教員相互の授業参観における授業改善への気づき、教学改革FSD会議において推進されている改革の趣旨・内容等を踏まえながら改善計画を立案しており、各教員が個々の授業の省察と改善に取り組んでいる。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>令和2年6月22日～9月11日、令和2年12月19日～令和3年1月29日の前後期1回ずつ実施。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>教員に対しては、授業評価アンケートの結果をフィードバックするとともに、全授業において授業改善計画書の提出を課している。また、学生に対しては、授業評価アンケートの結果を冊子化し、図書館に配架し公表することとしている。</p>

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

【該当なし】

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

国際観光ビジネス学科は、現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「グローバル化が進む産業及び観光関連産業に係るビジネスとマネジメントに関する基礎的能力とスキル」及び「国際コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」を備え、グローバル化が進む産業及び観光関連産業における現代の多様な経営課題の解決に貢献できる人材を育成することを設置の目的としている。初年度は、「大学での学びとキャリアを考える」「日本語コミュニケーション」「情報リテラシー」等、大学生に必要なアカデミックスキルや、社会人としても求められるリテラシーを身につける大学共通基礎科目のほか、幅広い教養を身につけるための教養科目を開講した。また「マネジメント入門」「ビジネス会計」等の学部共通専門科目や「国際経営総論」「観光ビジネス概論」等の学科別専門科目を通じて、グローバル産業や観光関連産業に関する基礎的な考え方を身につけることのできる科目を開講した。入学前教育や、新入生宿泊研修等、4年間を通して学び合う仲間として学生が互いの理解を深めながら、大学での学びを円滑にスタートできるようなプログラムも展開した。また、新たに英語教育センターを開設し、英語が堪能な日本人スタッフと、複数名のネイティブスタッフを雇用・配置するなどして、正課外での英語学習環境を充実した。夏季には3週間の「短期海外研修」において留学・ホームステイを経験し、異文化コミュニケーションを通じて様々な気づきを得ながら大きく成長している。2年目には、グローバル館の竣工、ネイティブの専任助教4名の採用等によって、グローバルビジネス人材育成のための教育環境を更に充実することができた。学科別専門科目の開講数が増え、実社会との関わりを考えながら専門性を深めていくことができるように指導を徹底するとともに、長期留学への挑戦も視野に入れたグローバル教育にも力を入れた。3年目は本学科において長期留学を推奨する学年であり、在籍者の約半数にあたる30名が長期留学を希望していたが、新型コロナウイルス感染症の世界的流行に伴い、途中帰国もしくは渡航を見送ることとなった。長期留学をめざして学修してきた学生たちへのケアを万全に行うとともに、流行収束後における再度の長期留学を希望する学生への支援を充実することとしている。また我が国における流行拡大に伴い、授業の開始日を4月20日へと変更した。当初は全ての科目を対面で実施することを計画していたが、主として遠隔での授業を実施した。対面での授業と同等以上の学修の質を担保できるよう、遠隔での学修方法を様々な工夫して実施している。学生に対しては、授業方法等の変更に係る周知を十分に行うとともに、遠隔授業の履修のための授業環境整備のための支援金の支給や、PC・タブレット端末の貸出等を行うなどして、学修サポートや学生支援の体制を充実している。

4年目を迎える令和3年度は、希望する卒業後の進路も見据えながら、卒業研究を核として4年間の学び・経験の統合を図る1年となる。各学生の希望する進路は非常に多様で、国内・外資の航空、ホテル関係から商社、IT関係企業への就職、さらに大学院への進学を希望する学生などがある。現下の状況で希望する企業等の採用計画が変更され、進路の再検討を余儀なくされた学生もいるが、柔軟に自身の職業観・キャリア像を見つめなおすなど工夫して就職活動を行っている。本学科においては「経営学」を学びの基礎に据えて、観光経営や地域振興、グローバル事業展開の専門性を磨くところに特色・強みのある学科であるため、現下の大きな雇用情勢の変化にも十分に対応できる人材育成ができてきていると考えている。また、昨年は大半の学生が長期留学の途中での帰国を余儀なくされたが、こうした学生に対しては、まず安全を第一にとのことで速やかに帰国させるとともに、情勢が安定してきた折には再度挑戦できるようにとの思いから、渡航費・授業料等を大学が負担することとした。また新入生の1回目のカナダ留学も実施の見送りを余儀なくされた。こうした海外プログラムの代替措置として、海外の提携大学との提携によるオンライン留学プログラムを提供し、さらに国内での語学研修・国際交流プログラムを準備している。ポストコロナにおいてはグローバルビジネス・観光ビジネスのいずれにおいてもその在り方が大きく変わってくる。現下の社会情勢にあつては、本学科の育成する人材がとりわけ求められる社会の到来が予期されること、引き続き、専門教育と語学・グローバル教育をバランスよく実施し当該人材の育成に力を入れていく。なお各科目の開講にあたっては、学生にとってより分かりやすいシラバスの作成やカリキュラムマップの作成を行い、教育内容や履修システムを学生に対して適切に示すことで、教育効果の向上を図っている。また、各教員が、学生一人ひとりの学修状況や授業への出席状況、進路希望の状況などを把握・共有し、助言・指導を行う体制を整えている。今後も、教育効果を一層高めることができるよう、教育内容や教育体制の一層の充実を図っていく所存である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和3年9月30日 公表

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定（令和3年9月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成29年度に評価機関（公益財団法人 日本高等教育評価機構）の評価を受審済（適合）

- ・令和6年度に同評価機関の評価を受審予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

○大阪成蹊大学経営学部ファカルティ・ディベロップメント(FD)委員会規程

平成21年1月15日

制定

改正 平成22年3月23日

平成23年3月24日

平成24年2月23日

平成28年4月21日

平成29年10月30日

令和2年3月19日

(趣旨)

第1条 この規程は、大阪成蹊大学教授会規程（平成15年4月1日）第4条第2項の規定に基づき、大阪成蹊大学経営学部に、本学の教学理念に沿った教育活動を向上させるファカルティ・ディベロップメント（以下、「FD」という）の推進を図るため、ファカルティ・ディベロップメント(FD)委員会（以下、「委員会」という）を置く。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる活動を行う。

- (1) FDを推進するための施策の検討と実施に関すること
- (2) FDに係わる資料・情報の収集と学内広報に関すること
- (3) FDに係わる調査・研究に関すること
- (4) 授業評価に関すること
- (5) 教育課程編成・実施の方針に関すること
- (6) FDに係わる報告書等の作成に関すること
- (7) 教育活動優秀教員の表彰に関すること
- (8) FDに係わる職員の職能開発（スタッフ・ディベロップメント [SD]）との連携に関すること
- (9) FDに係わって学長から諮問があった事項に関すること
- (10) その他FDに関すること

(構成)

第3条 委員会は、次に掲げる委員で組織する。

- (1) 学部長
- (2) 学科長

- (3) 教務委員会委員長
- (4) 学部長が推薦した者 若干名
- (5) 教務部長

2 前項第4号の委員は、学長が総長の了解を得た上で委嘱する。

(委員長等)

第4条 委員会に委員長を置き、学長が総長の了解を得た上で指名した者とする。

2 委員会には副委員長を置き、学長が総長の了解を得た上で指名した者とする。

(任期)

第5条 第3条第4号の委員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 前項が定める委員以外の委員の任期は、当該役職もしくは委員の在任期間とする。

3 委員に欠員が生じたときは、これを補充する。ただし、その場合の任期は前任者の残存期間とする。

(運営)

第6条 委員会は委員長が招集し、議事を進行する。

2 委員会は構成員の過半数の出席によって成立し、その議決は、出席委員の過半数をもって決する。可否同数のときは、委員長の決めるところによる。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その任務を代行する。

(委員以外の出席)

第7条 委員会は、必要に応じて委員以外の者を出席させることができる。

(事務)

第8条 委員会の事務は、教務部において処理する。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関わる必要な事項は、委員会が別に定める。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、委員会および教授会の審議を経て行う。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則 (平成22年3月23日)

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則 (平成23年3月24日)

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成24年2月23日）

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成28年4月21日）

この規程は、平成28年4月21日から施行する。

附 則（平成29年10月30日）

この規程は、平成29年10月30日から施行する。

附 則（令和2年3月19日）

この規程は、令和2年4月1日から施行する。